

魔法科高校の劣等生の
日本+オリ主がいる世界
+原作の日本を日本国召
喚の世界に召喚させて
みた

聖宗蓮

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

劣等生の日本にオリ主の日本さらに原作日本をが合わさったらどうなるのでしょうか？というのを試してみました。

はつきり言って作者の趣味です。こんなやつもいるんだなあくと優しい目で見てください

お願いします。

少しでも不快に感じたりするのであればブラウザバック推奨です。

宗蓮のイメージ

立花のイメージ

幽奈のイメージ

目次

第5話

設定集

聖特區特殊編成国防陸軍・陸上自衛隊

の装備 | 1

聖特區特殊編成国防海軍・海上保安庁・

海上自衛隊の装備 | 29

聖特區特殊編成国防空軍・航空自衛隊

の装備 | 120

3つの日本国召喚

第1話 | 134

第2話 | 143

第3話 | 154

第4話 | 159

設定集

聖特區特殊編成国防陸軍・陸上自衛隊の装備

装甲車両

戦車

10式戦車

全長 9.42 m

全幅 3.24 m

全高 2.30 m

最高速度 70 km/h

主砲 44口径120mm滑腔砲

副武装 12.7mm重機関銃M2×1

74式車載7.62mm機関銃×1

90式戦車

全長 9.80 m

全幅 3.40 m

全高	2.30 m
最高速度	70 km/h
主砲	44口径120 mm滑腔砲
副武装	12.7 mm重機関銃M2×1
74式車載	7.62 mm機関銃×1
74式戦車	
全長	9.41 m
全幅	3.18 m
全高	2.25 m
最高速度	53 km/h
主砲	51口径105 mmライフル砲
副武装	12.7 mm重機関銃M2×1
74式車載	7.62 mm機関銃×1
装甲車	
装軌／装輪装甲車	
16式機動戦闘車	
全長	8.45 m

最高速度 100 km/h

武装 25 mm機関砲KBA-B02×1

74式車載7.62 mm機関銃×1

82式指揮通信車

全長 5.72 m

全幅 2.48 m

全高 2.38 m

最高速度 100 km/h

主武装 12.7 mm重機関銃M2×1

副武装 62式7.62 mm機関銃×1

5.56 mm機関銃MINIMI×1

73式装甲車

全長 5.80 m

全幅 2.90 m

全高 2.21 m

最高速度 60 km/h 浮航時6 km/h

主武装 12.7 mm重機関銃M2×1

副武装 74式車載7・62mm機関銃×1

7・62mm機関銃M1919×1

89式装甲戦闘車

全長 6・8m

全幅 3・2m

全高 2・5m

最高速度 70km/h

主武装 90口径35mm機関砲KDE×1

副武装 79式対舟艇対戦車誘導弾発射装置×2

74式車載7・62mm機関銃×1

AAV7 RAM/R S

全長 8・161m

全幅 3・269m

全高 3・315m

最高速度 地上整地時72・42km/h 水上航行時13km/h

主武装 12・7mm重機関銃M85×1

40mm自動擲弾銃Mk19×1

副武装 12.7mm重機関銃M2×1

自走迫撃／榴弾／ロケット弾発射機／高射機関砲

96式自走120mm迫撃砲

全長 6.70m

全幅 2.99m

全高 2.95

最高速度 50km/h

主武装 120mm迫撃砲 RT×1

副武装 12.7mm重機関銃M2×1

M110 203mm自走榴弾砲

全長 10.732m

全幅 3.15m

全高 3.145m

最高速度 54.72km/h

主武装 M2A2 203mm25口径榴弾砲×1

M203A1 203mm 37口径榴弾砲×1

99式自走155mmりゅう弾砲

全長	12.2 m (砲身引き込み時 11.3 m)
全幅	3.2 m
全高	3.9 m (積載時 4.3 m)
速度	49.6 km/h
主砲	52口径155 mm榴弾砲 × 1
副武装	12.7 mm重機関銃M2 × 1
	19式装輪自走155 mmりゅう弾砲
全長	11.4 m
全幅	2.5 m
全高	3.4 m
主砲	52口径155 mm榴弾砲 × 1
MLRS	
全長	7.06 m
全幅	2.97 m
全高	2.6 m
最高速度	64 km/h
主武装	227 mmロケット弾12連装発射機 (再装填時間：8分)

87式自走高射機関砲

全長 7.99 m

全幅 3.18 m

全高 4.40 m

最高速度 53 km/h

主武装 90口径35 mm対空機関砲KDA×2 (俯角|5°+80度)

航空機

ヘリコプター

AH-1S

全長 17.44 m

巡航速度 228 km/h

兵装

固定武装 20 mm M197 ガトリング砲×1

BGM-71 TOW 対戦車ミサイル×最大8発

JM261 ハイドラ70 ロケット弾ポッド (ロケット弾19発入り) ×2

AH-64E

全長 17.76 m

速度 276 km/h

兵装

固定武装 M230A1 30mm機関砲×1

通常武装 AGM-114ヘルファイア 対戦車ミサイル

AIM-92ステインガー 空対空ミサイル

ハイドラ70ロケット弾

UH-1H/J

全長 17.44 m

速度 最高 240 km/h 巡航 200 km/h

XUH-2

全長 17.1 m

速度 最大 260 km/h 巡航 226 km/h

UH-60JA

全長 19.76 m

速度 最大 265 km/h 巡航 235 km/h

兵装 ドアに12.7mm重機関銃M2、両側面の窓に5.56mm機関銃MINI

MIを装備可能

CH | 47J / JA

全長 30.1 m

積載量 10886 kg

速度 最大 315 km/h 巡航 240 km/h

OH | 1

全長 13.4 m

速度 最大 270 km/h 巡航 220 km/h

兵装 91式携帯地对空誘導弾×4

EC 225LP

全長 19.5 m

積載量 5744 kg

速度 最大 275.5 km/h 巡航 260.5 km/h

TH | 480B

全長 9.1 m

速度 最大 231 km/h 巡航 212 km/h

V | 22

全長 17.47 m

									最大速度	通常	565 km/h	垂直離着陸	185 km/h
									固定翼機				
									LR	2			
									全長	14.22 m			
									速度	最大	580 km/h	巡航	440 km/h
									小火器				
									拳銃				
									9 mm 拳銃				
									口径	9 mm			
									使用弾薬	9×19 mm	パラベラム弾		
									装弾数	9 発			
									重量	830 g			
									有効射程	30 50 m			
									H & K	USP9 / 40 / 45			
									使用弾薬	9×19 mm	パラベラム弾		
										40 S & W 弾			
										45 ACP 弾			

装弾数 357SIG弾(コンパクトのみ)
15+1発(USP9)

13+1発(USP40)

12+1発(USP45)

重量 770g(USP9)

821g(USP40)

887g(USP45)

(マガジン抜き)

有効射程 50m

9mm拳銃SFP9

使用弾薬 9×19mmパラベラム弾

40S&W弾

装弾数 20発

17発

15発

13発

重量 710g

有効射程 50 m

短機関銃・機関拳銃

9 mm機関けん銃

口径 9 mm

使用弾薬 9×19 mmパラベラム弾

装弾数 箱型弾倉 25発

重量 2.8 kg

有効射程 100 m

4.6 mm短機関銃 (B) MP7 A1/A2

口径 4.6 mm

使用弾薬 4.6×30 mm弾

装弾数 20・30・40発

重量 MP7 A1 : 1.9 kg

MP7 A2 : 1.96 kg

有効射程 200 m

小銃

64式7.62 mm小銃

口径 7.62 mm

使用弾薬 7.62×51 mm NATO弾

装弾数 箱型弾倉 20発

重量 約4.3 kg

有効射程 400 m

※64式銃剣を着用可

89式5.56 mm小銃

口径 5.56 mm

使用弾薬 89式5.56 mm普通弾

装弾数 箱型弾倉 20発／30発

重量 3.5 kg

有効射程 500 m

※89式多用途銃剣を着用可

20式5.56 mm小銃

口径 5.56×45弾

使用弾薬 89式5.56 mm普通弾

装弾数 30発

重量	3.5 kg
有効射程	600 m
M4カービン	
口径	5.56 mm
使用弾薬	5.56 x 45 mm NATO弾
装弾数	STANAG マガジン 20発 / 30発
重量	2.68 kg
有効射程	点目標500 m 面目標600 m
HK417	
口径	7.62 mm
使用弾薬	7.62 x 51 mm NATO弾
装弾数	20発
重量	4.3 kg
有効射程	1000 m
G36	
口径	5.56 mm
使用弾薬	5.56 x 45 mm NATO弾

装弾数 箱型弾倉 30発

重量 3 kg

有効射程 800 m

FN SCAR

口径 5.56 mm 7.62 mm

使用弾薬 5.56 x 45 mm NATO弾

7.62 x 51 mm NATO弾

装弾数 箱型弾倉 20発 / 30発

重量 3.04 ~ 3.72 kg

有効射程 300 ~ 800

機関銃

62式7.62 mm機関銃

口径 7.62 mm

使用弾薬 7.62 x 51 mm NATO弾

装弾数 ベルト給弾

重量 10,700 g

有効射程 約800 m

ミニミ軽機関銃

口径 5.56mm

使用弾薬 5.56mm×45mm NATO弾

装弾数 M27弾帯 100発または200発

M16用マガジン 30発

C-Mag 100発

重量 6.9〜10kg

有効射程 1000m

74式車載7.62mm機関銃

口径 7.62mm

使用弾薬 7.62×51mm弾

装弾数 ベルト給弾

重量 20.4kg

FN MAG

口径 7.62mm

使用弾薬 7.62×51mm NATO弾

装弾数 ベルト給弾式

重量 11.79 kg

有効射程 800 m

ブローニングM2重機関銃

口径 12.7 mm

使用弾薬 12.7×99 mm NATO弾

装弾数 ベルト給弾（1帯110発）

重量 58 kg

射程 有効2000 m 最大6770 m

狙撃銃

M24SSWS

口径 7.62 mm

使用弾薬 7.62×51 mm NATO弾

7.62×66 mm NATO弾

8.58×71 mm Lapua Mag弾

装弾数 固定式弾倉5発 着脱式弾倉10発

重量 4.4 kg

有効射程 800 m

21. 5mm信号けん銃	信号銃	重量 3.2kg	装弾数 4 8発	内蔵マガジン	口径 12.7mm	使用弾薬 12.7×99mm	NATO弾	M95
			410 bore					
			28ゲージ					
			20ゲージ					
			16ゲージ					
	使用弾薬		12ゲージ					
	M870							
	散弾銃							
	有効射程				2,000m			
	重量				12,900g			
	装弾数				10+1発			

口径 21.5 mm (10ゲージ)

使用弾薬 信号弾

装弾数 1発

重量 850 g

55式信号拳銃

口径 40 mm

使用弾薬 信号弾

装弾数 1発

重量 1,000 g

擲弾発射機

96式40 mm自動てき弾銃

使用弾薬 40×53 mm

装弾数 50発弾倉 ベルト給弾式

重量 24.5 kg

最大射程 2200 m

M203 グレネードランチャー

口径 40 mm

使用弾薬	40×46mmグレネード弾
装弾数	1発
重量	1.36kg
有効射程	点目標150m 面目標350m
ベレッタGLX160	
口径	40mm
Mk19 自動擲弾銃	
使用弾薬	40×53mm
重量	62.43kg (三脚など一式)
有効射程	1,500m
手榴弾・擲弾	
MK2 破片手榴弾	
M26 破片手榴弾	
MK3A2 攻撃手榴弾	
MK1 照明手榴弾	
発煙手榴弾	
焼夷手榴弾	

催涙球2型

閃光発音筒

06式小銃てき弾

火砲・ロケット

無反動砲・ロケット発射筒

カールグスタフ（無反動砲）

口径 84mm

弾薬 84x246mmR 起縁式固定薬莖（完全弾薬筒）方式

砲弾： HEAT 751 対戦車榴弾（タンデム弾頭）

有効射程：>600m、装甲貫徹力：ERA+500m以上のRHA、翼安定・口

ケット推進

HEAT 551 対戦車榴弾

有効射程：>700m、装甲貫徹力：>400mm、翼安定・ロケット推進

HEDP 502 多目的榴弾

装甲貫徹力：>150mm、遅延信管

HE 441B 榴弾

有効射程：>1,000m、機械式時限信管及び着発信管、鋼球800発を内蔵

I L L U M 545 照明弾

燃焼時間：>30秒、光度：>650、000cd、照明範囲：>400—500m

A D M 401 フレッシュト弾（1、100発を内蔵）

有効射程：>100m、

散布密度：>距離100mにおいて1m2あたり5—10発

110mm個人携帯対戦車弾

弾頭口径：110mm

全重量：13.9kg

有効射程：固定目標400m 移動目標300m D y n a r a n g e 使用時は60

0

R P G — 7

口径 40mm

使用弾薬 P G — 7 V L 対戦車榴弾

P G — 7 V R タンデム対戦車榴弾

O G — 7 V 破片榴弾

T B G — 7 V サーマバリック弾

重量 7kg

有効射程 弾頭に依存

迫撃砲

L16 81mm 迫撃砲

口径 81mm

弾薬 81mm迫撃砲弾・装薬（NATO標準規格）

重量 36.6kg

有効射程 100—5650m

120mm迫撃砲 RT

口径 120mm

弾薬 120mm迫撃砲弾・装薬（NATO標準規格）

重量 582kg

最大射程 約8100m（通常弾）約13000m（RAP弾・ロケット補助推進弾）

M6C—210（60mm迫撃砲（B））

口径 60mm

使用弾薬 榴弾（HE）照明弾 発煙弾

重量 5.1kg

有効射程 1600m

榴弾砲

FH-70 155mm榴弾砲

口径 155mm

弾薬 砲弾・葉囊分離装填式(NATO標準規格)

砲弾 L15榴弾, M107榴弾, 03式155mmりゅう弾砲用多目的弾

全長 9.8m(牽引状態)

12.4m(射撃状態)

全幅 2.56m(牽引状態)

全高 2.56m(牽引状態)

最大射程 24km(通常弾) 30km(RAP弾)

高射砲

ゴフォース 40mm機関砲

口径 40mm L/60-70(実際の口径は基になる機種によって56-70ま

で異なる)

砲弾 L/60 40×311mm R

L/70 40×364mm R

最大射程 L/60 7160m

ロケット弾 M31 ロケット弾

ハイドラ70

誘導弾

地对空誘導弾 改良ホーク ホークIII

03式中距離地对空誘導弾 SAM-4

03式改 新中SAM改

81式短距離地对空誘導弾 SAM-1

93式近距離地对空誘導弾 SAM-3

11式短距離地对空誘導弾 短SAM

91式携帯地对空誘導弾 SAM-2

91式改 SAM-2B

対戦車誘導弾 79式対舟艇対戦車誘導弾 ATM-2

87式対戦車誘導弾 ATM-3

01式軽対戦車誘導弾 ATM-5

96式多目的誘導弾システム ATM-4

中距離多目的誘導弾 XATM-6

BGM-71TOW BGM-71

地对艦誘導弾

ヘルファイア AGM | 114

88式地对艦誘導弾

SSM | 1

12式地对艦誘導弾

12SSM

聖特区特殊編成国防海軍・海上保安庁・海上自衛隊の装備

海上自衛隊

D D H ヘリコプター搭載護衛艦

ひゅうが型護衛艦

全長 197 m

排水量 19000 t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 高性能20mm機関砲(C I W S) 2基

12.7mm重機関銃M2 7基

Mk.41 mod.22 V L S (16セル) 1基

E S S M 短SAM

V L A S U M

を発射可能

H O S | 303 3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60K哨戒ヘリコプター 3機

MCH-101掃海・輸送ヘリコプター 1機

最大積載機数 11機

C4I MOFシステム端末

GCCS-M

NTDS(リンク 11/14/16)

OYQ-10 戦術情報処理装置

リーダー FCS-3 多機能型(搜索用、FC用アンテナ各4面) 1基

OPS-20C 対水上搜索用 1基

ソナー OQQ-21 統合ソナー・システム

電子戦・対抗手段 NOLQ-3C 電波探知妨害装置

Mk. 137 デコイ発射機 6基

曳航具4型 対魚雷デコイ 2基

同型艦 ひゅうが いせ

いずも型護衛艦

全長 248 m

排水量 26000 t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 高性能20mm機関砲 (CIWS) 2基

SeaRAM 近SAMシステム 2基

艦載機 SH-60K哨戒ヘリコプター 7機

MCH-101輸送・救難ヘリコプター 2機

最大積載機数 14機

C4I 洋上ターミナル (MTA)

OYQ-12 戦術情報処理装置

レーダー OPS-50 3次元式 (AESAAアンテナ4面) 1基

OPS-28F 対水上捜索用 1基

OPS-20E 航海用 1基

ソナー OQQ-23 艦首装備式 1基

電子戦・対抗手段 NOLQ-3D-1 電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 6基

OLQ-1 魚雷防御装置 (MOD+FAJ) 一式

同型艦 いずも かが

DDG ミサイル護衛艦

はたかぜ型護衛艦

全長 150 m

排水量 5900 t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 54口径127 mm単装速射砲 2基

高性能20 mm機関砲 (CIWS) 2基

Mk. 13 mod. 4 単装ミサイル発射機 (SM-1MR SAM用)

1基

ハーブーンSSM4連装発射筒 2基

アスロックSUM8連装発射機 1基

324 mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 ヘリコプター甲板のみ

FCS Mk. 74 mod. 13 SAM用 1基

FCS-2-21C 主砲用 1基

S F C S | 6 A 水中用 1基

C 4 I S U P E R B I R D B 2衛星通信装置

O Y Q | 4 | 1 戦術情報処理装置

レーダー A N / S P S | 5 2 C 3次元式 1基

O P S | 1 1 C 対空捜索用 1基

O P S | 2 8 B 対水上捜索用 1基

ソナー O Q S | 4 (I) 艦首装備式 1基

電子戦・対抗手段 N O L Q | 1 電波探知妨害装置

O L R | 9 B ミサイル警報装置

M k . 1 3 7 6連装デコイ発射機 4基

曳航具3型 対魚雷デコイ装置

同型艦 しまかぜ はたかぜ

こんごう型護衛艦

全長 161 m

排水量 9485 m

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 54口径127mm単装速射砲 1基

高性能20mm機関砲(CIWS) 2基

Mk.41 mod.6 VLS (29+61セル)

SM-2 SAM

SM-3 ABM

VLSUM

ハーブーンSSM 4連装発射筒 2基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 ヘリコプター甲板のみ

CAI STAR AN/WSC-3衛星通信装置 (AN/USC-42に後日換

装)

NORA-1衛星通信装置

NORQ-1衛星通信装置

海軍戦術情報システム (リンク11/14、リンク 16にも後日対応)

イージス武器システム

OYQ-102対潜情報処理装置

FCS Mk.99 SAM用×3基

FCS—2—21G 主砲用 1基

レーダー AN/SPY—1D 多機能型 (4面)

ソナー OQS—102 艦首装備式 1基

OQR—2 曳航式 1基

電子戦・対抗手段 NOLQ—2 電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

曳航具4型 対魚雷デコイ 1組

同型艦 こんごう きりしま みようこう ちようかい

あたご型護衛艦

全長 165m

排水量 10000t

機関 ガスタービンエンジン

速度 30ノット以上

兵装 62口径5インチ単装砲 1基

高性能20mm機関砲 2基

Mk. 41 mod. 20 VLS (64+32セル)

SM—2 SAM

V L A S U M

9 0 式 S S M 4 連装発射筒 2 基

3 2 4 m m 3 連装短魚雷発射管 2 基

艦載機 S H - 6 0 J / K 哨戒ヘリコプター 1 機

C 4 I S T A R A N / U S C - 4 2 衛星通信装置

O Y Q - 3 1 - 6 C 2 T

海軍戦術情報システム

イージス武器システム

S Q Q - 8 9 A (V) 1 5 J 対潜戦システム

F C S M k . 9 9 × 3 基 (S A M 用)

M k . 1 6 0 × 1 基 (主砲用)

M k . 1 1 6 (水中攻撃指揮用)

レーダー A N / S P Y - 1 1 D (V) 多機能型

A N / S P Q - 9 B 対水上搜索用

O P S - 2 8 E 対水上搜索用

O P S - 2 0 B 航海用

ソナー A N / S Q S - 5 3 C 艦首装備型

AN/SQR-20 MFTA 曳航式

電子戦・対抗手段 NOLQ-2B 電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

曳航具4型 対魚雷デコイ

同型艦 あたご あしがら

まや型護衛艦

全長 170m

排水量 10250t

機関 ガスタービンエンジン

最大速力 30ノット

兵装 62口径5インチ単装砲 1基

高性能20mm機関砲 2基

Mk. 41 VLS (64+32セル)

SM-2 SAM

SM-3 ABM

07式 SUM

90式/17式SSM 4連装発射筒 2基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60K哨戒ヘリコプター 1機

C4ISTAR イーゼス武器システム

AN/SQQ-89A(V) 15J 対潜戦システム

FCS Mk.99 mod8 SAM用 3基

Mk.160 主砲用 1基

レーダー AN/SPY-1D(V) 多機能型

AN/SPQ-9B 対水上用 1基

ソナー AN/SQS-53C 艦首装備式

MFTA 曳航式

電子戦・対抗手段 NOLQ-2C電波探知装置

Mk.137 6連装デコイ発射機 4基

同型艦 まや はぐろ

DD 護衛艦

はつゆき型護衛艦

全長 130m

	排水量	4000t
	機関	ガスタービンエンジン
	最大速力	30ノット
	兵装	62口径76mm単装速射砲 1基
		高性能20mm機関砲(CIWS Mk.15 mod.2) 2基
		シースパロー短SAM8連装発射機 1基
		ハーブーンSSM4連装発射筒 2基
		74式アスロックSUM8連装発射機 1基
		324mm3連装短魚雷発射管 2基
	艦載機	HSS-2B/SH-60J 哨戒ヘリコプター 1機
	FCS	FCS-2-21 主砲用 1基
	FCS	FCS-2-12 短SAM用 1基
	SFCS	SFCS-6 水中攻撃用 1基
	CI	CI OYQ-5 目標指示装置 1基
	レーダー	OPS-14B 対空捜索用 1基
		OPS-18 対水上捜索用 1基
	ソナー	OQS-4 艦底装備式 1基

OQR-1 曳航式※後日装備 1基

電子戦・対抗手段 NOLR-6C電波探知装置

OLT-3電波妨害装置

OLR-9Bミサイル警報装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 2基

曳航具3型 対魚雷デコイ 1組

同型艦 まつゆき あさゆき せとゆき しまゆき はつゆき しらゆき みねゆき

さわゆき はまゆき いそゆき はるゆき やまゆき

あさぎり型護衛艦

全長 137 m

排水量 5200 t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 62口径76mm単装速射砲 1基

高性能20mm機関砲(CIWS Mk. 15 mod. 2) 2基

シースパロー短SAM8連装発射機 1基

	ハーブーンSSM4連装発射筒	2基
	74式アスロックスUM8連装発射機	1基
	324mm3連装短魚雷発射管	2基
艦載機	HSS—2B／SH—60J哨戒ヘリコプター	1機
FCS	FCS—2—22A／23	主砲・短SAM用 1基
FCS	FCS—2—12E／G	短SAM用 1基
SFCS	SFCS—6C	水中用 1基
C4I	SUPERBIRD	B2衛星通信装置
OYQ	OYQ—6／7	CDS
OYQ	OYQ—101	ASWDS
レーダー	OPS—14C	対空捜索用 1基
	OPS—24	3次元式
	OPS—28C	対水上捜索用 1基
	OPS—20	航海用 1基
ソナー	OQS—4A（II）	船底装備式 1基
	OQR—1	曳航式
電子戦・対抗手段	NOLR—8	電波探知装置

OLT-3電波妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 2基

AN/SLQ-25対魚雷デコイ装置

同型艦 あさぎり やまぎり ゆうぎり あまぎり はまぎり せとぎり

さわぎり うみぎり

むらさめ型護衛艦

全長 151m

排水量 6200t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 62口径76ミリ単装速射砲 1基

高性能20mm機関砲(CIWS Mk. 15 mod. 12) 2基

Mk. 48 mod. 0↓4(16セル; シースパロー/ESSM短SAM

用) 1基

Mk. 41 mod. 9 VLS(16セル; VLA SUM用) 1基

90式/ハープーンSSM 4連装発射筒 2基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60J/K哨戒ヘリコプター 1機

FCS FCS-2-31 主砲・短SAM用 2基

C4I SUPERBIRD B2衛星通信装置

OYQ-9戦術情報処理装置

OYQ-103 ASWCS

レーダー OPS-24B 3次元式 1基

OPS-28D 対水上捜索用 1基

OPS-20 航海用 1基

ソナー OQS-5 艦首装備式 1基

OQR-2 曳航式 1基

電子戦・対抗手段 NOLQ-3電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

AN/SLQ-25 対魚雷デコイ装置

同型艦 むらさめ はるさめ ゆうだち きりさめ いなづま さみだれ

いかづち あげぼの ありあけ

たかなみ型護衛艦

全長 151m

排水量 6300t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 54口径127ミリ単装速射砲 1基

高性能20mm機関砲(CIWS) 2基

Mk.41 mod.18 VLS(32セル) 1基

シースパロー 短SAM(ESSMに後日対応)

VLA SUMを発射可能

90式 SSM 4連装発射筒 2基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60J/K 哨戒ヘリコプター 2機

FCS FCS-2-31B 砲・短SAM用 2基

C4I MOFシステム

(OYQ-31 C2T+SUPERBIRD B2)

OYQ-9 戦術情報処理装置

OYQ-103 ASWCS

レーダー OPS-24B 3次元式 1基

OPS—28D 対水上捜索用 1基

OPS—20 航海用 1基

ソナー OQS—5—1 艦首装備式 1基

OQR—2 曳航式 1基

電子戦・対抗手段 NOLQ—3—2 電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

曳航具4型 (対魚雷デコイ) 1組

同型艦 たかなみ おおなみ まきなみ さざなみ すすなみ

あきづき型護衛艦

全長 150・5m

排水量 6800t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 62口径5インチ単装 1基

高性能20mm機関砲(CIWS) 2基

Mk. 41 mod. 29 VLS (32セル) 1基

90式SSM 4連装発射筒 2基

68式3連装短魚雷発射管「2」 2基

艦載機 SH-60J/K哨戒ヘリコプター 2機

C4ISTAR MOFシステム

OYQ-11戦術情報処理装置

レーダー FCS-3A 多機能型（捜索用、FC用アンテナ各4面） 1基

OPS-20C 航海用（主・副アンテナ各1基） 1基

ソナー OQQ-22 統合ソナー・システム（バウ・ソナー+OQR-3 TAC

TASS)

電子戦・対抗手段 Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

曳航具4型 対魚雷デコイ 1基

投射型静止式ジャマー（FAJ） 1基

自走式デコイ（MOD） 1基

同型艦 あきづき てるづき すずづき ふゆづき

あさひ型護衛艦

全長 151m

排水量 6800t

機関 ガスタービンエンジン

最大速力 30ノット

兵装 62口径5インチ単装砲 1基

高性能20mm機関砲(CIWS) 2基

Mk. 41 VLS (32セル) 1基

ESSM 短SAM

07式 SUMを発射可能

90式 SSM 4連装発射筒 2基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60K 哨戒ヘリコプター 1機

C4I OYQ-13 情報処理装置

レーダー OPY-1 多機能型 1基

OPS-48 対水上用 1基

OPS-20 航海用 1基

ソナー OQQ-24 (艦首装備式+OQR-4 曳航式)

電子戦・対抗手段 NOLQ-3D-2 電波探知妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

曳航具4型 対魚雷デコイ 1基

投射型静止式ジャマー (FAJ) 1基

自走式デコイ (MOD) 1基

同型艦 あさひ しらぬい

FFM 多機能護衛艦

もがみ型護衛艦

全長 133m

排水量 5500t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 30ノット

兵装 62口径5インチ単装砲 1基

RWS 2基

Mk. 41 VLS (16セル) 2基

Sea RAM 1基

17式SSM 4連装発射筒 2基

HOS-303 水上魚雷発射管 2基

艦載機 SH-60K哨戒ヘリコプター 1機

C4I OYQ-1 戦術情報処理装置

リンク 22 戦術データ・リンク

レーダー OPY-2 多機能型

ソナー OQQ-11 対機雷戦用ソナーシステム

OQQ-25 水上艦用ソナーシステム (VDS+TASS)

機雷戦装備 無人機雷排除システム (USV+UVV (OZZ-5) +EMD)

簡易型機雷敷設装置

電子戦・対抗手段 NOLQ-3E 電子戦装置

同型艦 もがみ くまの のしろ

DE 護衛艦

あぶくま型護衛艦

全長 109 m

排水量 2900 t

機関 ディーゼルエンジン、ガスタービンエンジン

速度 最大27ノット以上

兵装 62口径76mm単装速射砲 1基

高性能20mm機関砲 (CIWS) 1基

ハーブーンSSM 4連装発射筒 2基

74式アスロックSUM8連装発射機 1基

324mm3連装短魚雷発射管 2基

艦載機 着艦・運用設備なし

VERTREP・HIFRのみ可能

FCS FCS—2—21B 主砲用 1基

SFCS—8 水中用 1基

暗視装置 OAX—1B 赤外線暗視装置 1基

レーダー OPS—14C 対空捜索用 1基

OPS—28C 対水上捜索用 1基

OPS—20 航海用 1基

ソナー OQS—8 船首装備 1基

電子戦・対抗手段 NOLQ—8 電波探知装置

OLT—3 電波妨害装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 2基

同型艦 あぶくま じんつう おおよど せんだい ちくま とね

潜水艦

SS 潜水艦

おやしお型潜水艦

全長 82 m

排水量 3500 t

機関 ディーゼルエンジン

速度 水上 12ノット 水中 20ノット

兵装 HU-605 533 m魚雷発射管×6門

89式魚雷

ハーブーンUSM

C4I STAR ZYQ-3潜水艦情報処理装置

レーダー ZPS-6 対水上捜索用×1基

ソナー ZQQ-6 統合式

同型艦：うずしお まきしお いそしお なるしお くろしお たかしお やえしお

せとしお もちしお おやしお みちしお

そうりゆう型潜水艦

全長 84 m

排水量 4200 t

機関 ディーゼルエンジン、スターリングエンジン、リチウムイオン電池

速力 水上 13ノット 水中 20ノット

兵装 HU-606 533 mm魚雷発射管 6門

89式 魚雷

ハーブーン級 USM

潜水艦魚雷防御システム

C4I STAR ZYQ-31指揮管制支援ターミナル

情報処理装置 (TDBS)

ZQX-11潜水艦戦術状況表示装置

ZYQ-51潜水艦発射管制装置

レーダー ZPS-6F 対水上捜索用 1基

ソナー ZQQ-7 統合式

同型艦 そうりゆう うんりゆう はくりゆう けんりゆう ずいりゆう こく

りゆう

りゆう

じんりゆう　せきりゆう　せいりゆう　しょうりゆう　おうりゆう　とう

たいげい型潜水艦

全長　84 m

排水量　3,000トン

機関　ディーゼルエンジン、リチウムイオン電池

速度　20ノット

兵装

水雷　533 mm魚雷発射管　6門

18式／89式魚雷

ハーブーンUSM

C4I STAR　情報処理サブシステムOYX―1

潜水艦戦術状況表示装置ZQX―12

潜水艦情報管理システム

基幹ネットワークシステム

レーダー　ZPS―6H

ソナー　ZQQ―8　統合式

電子戦・対抗手段 NZLR—2 電波探知装置

同型艦 たいげい はくげい

MST 掃海母艦

うらが型掃海母艦

全長 141m

排水量 6900t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 22ノット

兵装 62口径76ミリ単装速射砲 1基

12.7mm機関銃M2 6挺

機雷敷設装置3型 1式

艦載機 MH—53Eに対する着艦・補給設備のみ

レーダー OPS—14B 対空捜索用 1基

OPS—18 対水上捜索用 1基

同型艦 うらが ぶんご

MST 掃海艦

あわじ型掃海艦

全長 66・8 m

排水量 780 t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 14ノット

兵装 JM61R―MS 1門

レーダー OPS―39H 対水上捜索用

光学式監視装置(レーザー・レーダー)

ソナー OQQ―10 掃海艦ソナーシステム

OZZ―2 水中無人機

OZZ―4 機雷捜索用水中無人機(中型)

特殊装備

掃海装備 小型係維掃海具1型改

感応掃海具1型改

掃討装備 自走式機雷処分用弾薬(EMD)

同型艦 あわじ ひらど えたじま

M S C 掃海艇

うわじま型掃海艇

全長 58 m

排水量 570 t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 14ノット

兵装 J M 61—M 20 mm機銃 1門

搭載艇 4・9 m型複合作業艇 1隻

ジエミニ・ディングー処分艇 1隻

レーダー OPS—39—Y 対水上捜索用

ソナー Z Q S—3—1 機雷探知機

特殊装備 機雷処分具 S—7 1形

53式普通掃海具(O型)改6

85式磁気掃海具 S—6

71式音響掃海具 S—2改1

同型艦 ゆげしま ながしま うわじま つきしま まきしま

いえしま とびしま まえじま くめじま

すがしま型掃海艇

全長 54 m

排水量 590 t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 14ノット

兵装 JM61—M 20 mm多銃身機銃 1門

搭載艇 4・9 m型複合作業艇 1隻

ジエミニ・ディングー処分艇 1隻

C4ISTAR NAUTIS—M情報処理装置

レーダー OPS—39—Y 対水上捜索用 1基

ソナー TYPE—2093 可変深度式 1基

特殊装備 PAPP—104 Mk. 5機雷処分具 2機

53式普通掃海具(O型)改6

DYAD感応掃海具

同型艦 すがしま つのしま なおしま とよしま うくしま いずしま

あいしま あおしま みやじま ししじま くろしま のとじま

ひらしま型掃海艇

全長 57 m

排水量 650 t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 14ノット

兵装 JM61—M 20 mm多銃身機銃 1門

搭載艇 4・9 m型複合作業艇 1隻

ジェミニ・デインギー処分艇 1隻

C4 ISTAR OYQ—201 掃海艇情報処理装置

レーダー OPS—39 対水上捜索用

ソナー ZQS—4 機雷探知機

サイドスキャンソナー—4型

特殊装備 水中航走式機雷掃討具S—10

小型係維掃海具1型

感応掃海具1型

同型艦 ひらしま やくしま たかしま

えのしま型掃海艇

全長 63 m

排水量 660t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 14ノット

兵装 JM61-M 20mm多銃身機銃 1門

JM61R-M 20mm多銃身機銃 1門

搭載艇 4・9m複合作業艇 1隻

ジエミニ・ディンギー処分艇 1隻

C4I STAR OYQ-201 掃海艇情報処理装置

NYRQ-1 衛星通信装置

ORQ-2 洋上無線ルーター

レーダー OPS-39 対水上捜索用

ソナー ZQS-4 機雷探知機

サイドスキャンソナー4型

特殊装備 水中航走式機雷掃討具S-10

小型係維掃海具1型

感応掃海具1型

同型艦 えのしま ちちじま はつしま

MCL 掃海管制艇

いえしま型掃海管制艇

詳しくはうわじま型掃海艇を参照

同型艦 ゆげしま ながしま いえじま まえじま くめじま

PG ミサイル艇

はやぶさ型ミサイル艇

全長 50・1 m

排水量 240 t

機関 ガスタービンエンジン

最大速度 44ノット

兵装 62口径76ミリ単装速射砲 1基

12・7mm単装機銃M2 2基

90式SSM連装発射筒 2基

C4ISTAR MOFシステム (データ通信付加装置+SUPERBIRD B

2)

OYQ—8B/C 戦術情報処理装置

FCS FCS—2—31C 砲射撃指揮用

レーダー OPS—18—3 対水上搜索用

OPS—20 航海用

光学機器 OAX—2 赤外線暗視装置

電子戦・対抗手段 NOLR—9B 電波探知装置

Mk. 137 6連装デコイ発射機 2基

同型艦 はやぶさ わかたか おおたか くまたか うみたか しらたか

LST 輸送艦

おおすみ型輸送艦

全長 178 m

排水量 14000 t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 22ノット

兵装 高性能20mm機関砲(CIWS) 2基

搭載艇 エアクッション型揚陸艇(LCAC) 2隻

レーダー OPS-14C 対空捜索用 1基

OPS-28D 対水上捜索用 1基

OPS-20 航海用 1基

電子戦・対抗手段 Mk. 137 6連装デコイ発射機 4基

同型艦 おおすみ しもきた くにさき

LCU 輸送艇

輸送艇1号型

全長 52m

排水量 540t

機関 ディーゼルエンジン

最大速度 12ノット

兵装 JM61-M 20mm機銃 1門

レーダー OPS-9 対水上捜索／航海用

同型艦 輸送艇1号 輸送艇2号

LCC エアクッション艇

L C A C | 1 級エア・クッション型揚陸艇

全長 26.4 m

最大速度 70ノット以上

主兵装 機関銃用架台 2基

M 2 12.7 m m 重機関銃

M k. 19 40 m m 自動擲弾銃

M 60 7.62 m m 汎用機関銃

G A U | 13 30 m m ガトリング砲

同型艦 エアクッション艇1〜6号

航空機

哨戒機・対潜哨戒機

S H | 60 J

S H | 60 K

X S H | 60 L

P | 3 C

P | 1

救難機

UH—60J

US—2

掃海機・輸送機

MCH—101

CH—101

多用途ヘリコプター（艦載型）

EP—3

UP—3C

UP—3D

OP—3C

U—36A

UP—1

艦砲

62口径76ミリ単装速射砲

砲弾 76mm×636mmR

n o (対地誘導砲弾),
 榴弾, 調整破片榴弾, S A P O M E R (射程延長型半徹甲弾), V u l c a

D A R T (対空誘導砲弾) など

口径 76mm口径/62口径長

最大射程 18400m

54口径5インチ単装速射砲 (M k 42)

口径 127mm

最大射程 23681m

54口径127ミリ単装速射砲

口径 127mm

射程 有効 対水上15000m 対空7000m 最大23km

62口径5インチ単装速射砲 (M k 45 M o d 4)

口径 127mm

射程 24.137km

多銃身式20ミリ機関砲

弾丸 20×102mm

口径 20mm

有効射程 810m (空対空) / 1490m (地对空)

高性能20ミリ機関砲

砲弾 艦船用：徹甲弾 外皮付タンクステン弾

地上配備型：高性能爆薬弾 曳光弾，自爆式

口径 20×102mm

有効射程 1.49 km

主兵装 1×M61 20mm 6砲身 バルカン砲

誘導方式 Ku—帯域レーダーとFLIR

対空誘導弾 RIM—66/67 スタンダード SM—1

RIM—66/67 スタンダード SM—2

RIM—161 スタンダード SM—3 弾道ミサイル防衛 (BMD) 専

用

RIM—174 スタンダード ERAM SM—6

RIM—7E/F/M シースパロー

RIM—162 ESSM 発展型シースパロー

Mk.15 Mod.31 SeaRAM

対艦誘導弾 AGM/RGM/UGM—84 ハープーン

90式艦対艦誘導弾 SSM-1B

17式艦対艦誘導弾 SSM-2

91式空対艦誘導弾 ASM-1C

哨戒機用新空対艦誘導弾

AGM-65 マーベリック

AGM-114M ヘルファイアII

対潜ロケット・誘導弾 アスロック対潜ミサイル

VLA (垂直発射式アスロック) 対潜ミサイル

07式垂直発射魚雷投射ロケット

魚雷

長魚雷 89式魚雷 (G-RX2)

89式魚雷 (B)

18式魚雷 (G-RX6)

中魚雷 80式魚雷 (G-RX', G-11)

短魚雷 Mk46魚雷

97式短魚雷 (G-RX4)

12式短魚雷 (G-RX5)

爆雷・対潜爆弾 67式150kg対潜爆弾
機雷

係維触発機雷 66式機雷(K-15) : 水中線式
係維感応機雷 Mk57機雷

71式機雷(K-5)

83式機雷(K-33)

沈底機雷 Mk18機雷・67式機雷(K-16)

Mk25機雷(K-1)と(K-4)

Mk36機雷・70式機雷(K-21)と(K-24)

Mk52機雷(K-52)

Mk55機雷(K-55)

上昇機雷 80式機雷

91式機雷

種別不明な機雷 K-17と19

15式機雷

艦隊

護衛艦隊

機動運用部隊

第1護衛隊群（司令部：横須賀）

第1護衛隊（司令部：横須賀） DDH—183 いずも DDG—179 まや D

D—101 むらさめ

DD—107 いかづち

第5護衛隊（司令部：佐世保） DDG—173 こんごう DD—108 あげぼの

DD—109 ありあけ DD—115 あきづき

第2護衛隊群（司令部：佐世保）

第2護衛隊（司令部：佐世保） DDH—182 いせ DDG—178 あしがら

DD—102 はるさめ

DD—119 あさひ

第6護衛隊（司令部：横須賀） DDG—174 きりしま DD—110 たかなみ

DD—111 おおなみ

DD—116 てるづき

第3護衛隊群（司令部：舞鶴）

第3護衛隊（司令部：舞鶴） DDH—181 ひゆうが DDG—175 みようこ

う DDG—177 あたご

D D—118 ふゆづき

第7護衛隊(司令部:大湊) D D—103 ゆうだち D D—112 まきなみ D

D—114 すずなみ

D D—120 しらぬい

第4護衛隊群(司令部:呉)

第4護衛隊(司令部:呉) D D H—184 かが D D—105 いなづま D D—

106 さみだれ

D D—113 さぎなみ

第8護衛隊(司令部:佐世保) D D G—172 しまかぜ D D G—176 ちょう

かい D D—104 きりさめ

D D—117 すずつき

地域配備部隊

第11護衛隊(横須賀) D D—152 やまぎり D D—153 ゆうぎり D D—

154 あまぎり

第12護衛隊(呉) D D—158 うみぎり D E—229 あぶくま D E—23

4 とね

第13護衛隊(佐世保) DD—132 あさゆき DD—157 さわぎり DE—

230 じんつう

第14護衛隊(舞鶴) DD—130 まつゆき DD—151 あさぎり DD—1

56 せとぎり

DE—232 せんだい

第15護衛隊(大湊) DD—155 はまぎり DE—231 おおよど DE—2

33 ちくま

護衛艦隊直轄部隊

水上戦術開発指導隊

第1海上補給隊(司令部:横須賀) AOE—422 とわだ(呉)

AOE—423 ときわ(横須賀)

AOE—424 はまな(佐世保)

AOE—425 ましゅう(舞鶴)

AOE—426 おうみ(佐世保)

第1海上訓練支援隊(呉) ATS—4202 くらべ ATS—4203 てんりゆ

う

潜水艦隊

潜水艦隊司令部（横須賀基地船越地区）

第1潜水隊群（呉基地）

直轄艦 A S R—403 ちはや

第1潜水隊 S S—507 じんりゆう S S—510 しょうりゆう S S—5

93 まきしお

S S—594 いそしお

第3潜水隊 S S—504 けんりゆう S S—511 おうりゆう S S—59

6 くろしお

S S—600 もちしお

第5潜水隊 S S—501 そうりゆう S S—502 うんりゆう S S—50

3 はくりゆう

S S—508 せきりゆう

呉潜水艦基地隊

第2潜水隊群（横須賀基地楠ヶ浦地区）

直轄艦 A S R—404 ちよだ

第2潜水隊 S S—592 うずしお S S—595 なるしお S S—597

たかしお

第4潜水隊 SS—505 ずいりゅう SS—598 やえしお SS—599
せとしお

第6潜水隊 SS—506 こくりゅう SS—509 せいりゅう

掃海隊群

掃海隊群 掃海隊群司令部（横須賀基地船越地区）

第1掃海隊（横須賀基地） MST—463 うらが MSO—304 あわじ MS

O—305 ひらど

MSC—606 はつしま

第2掃海隊（佐世保基地） MSC—601 ひらしま MSC—602 やくしま

MSC—603 たかしま

第3掃海隊（呉基地） MST—464 ぶんご MSC—690 みやじま

水陸両用戦・機雷戦戦術支援隊（横須賀基地船越地区）

呉水陸両用戦・機雷戦戦術支援分遣隊（呉基地）

第1輸送隊（呉基地）：LST—4001 おおすみ LST—4002 しもきた

LST—4003 くにさき

第1エアクッション艇隊（呉基地）

横須賀地方隊

横須賀地方総監部（横須賀基地：神奈川県横須賀市）

第41掃海隊 MSC—604 えのしま MSC—605 ちちじま

横須賀水中処分隊 YDT—03 水中処分母船3号

横須賀港務隊 LCU—2002 輸送艇2号 AMS—4305 えんしゅう

ASY—91 はしだて

AGB—5003 しらせ

横須賀造修補給所 横須賀消磁所

佐世保地方隊

平瀬地区

佐世保地方総監部（佐世保基地：長崎県佐世保市）

佐世保水中処分隊 YDT—05 水中処分母船5号

第3ミサイル艇隊 PG—826 おおたか PG—829 しらたか

佐世保港務隊 LCU—2001 輸送艇1号 AMS—4303 あまくさ

崎辺地区

佐世保弾薬整備補給所

立神地区

佐世保造修補給所

下関基地隊（下関基地：山口県下関市）

第43掃海隊 MSC—685 とよしま MSC—686 うくしま

沖繩基地隊（沖繩基地：沖繩県うるま市）

第46掃海隊 MSC—691 しじま MSC—692 くろしま

沖繩水中処分隊 YDT—06 水中処分母船6号

呉地方隊

呉地方総監部（呉基地：広島県呉市）

佐伯基地分遣隊（大分県佐伯市）AMS—4304 げんかい

呉水中処分隊 YDT—04 水中処分母船4号

呉弾薬整備補給所

呉造修補給所 貯油所

阪神基地隊（兵庫県神戸市）

第42掃海隊 MSC—683 つのしま MSC—684 なおしま

舞鶴地方隊

舞鶴地方総監部（舞鶴基地：京都府舞鶴市）

第44掃海隊 MSC—681 すがしま MSC—688 あいしま

舞鶴水中処分隊 YDT-01 水中処分母船1号

第2ミサイル艇隊 PG-824 はやぶさ PG-828 うみたか

AMS-4301 ひうち

舞鶴弾薬整備補給所

舞鶴造修補給所

大湊地方隊

大湊地方総監部（大湊基地：青森県むつ市）

大湊水中処分隊 YDT-02 水中処分母船2号

AMS-4302 すおう

大湊弾薬整備補給所

大湊造修補給所

函館基地隊（北海道函館市） 第45掃海隊 MSC-687 いずしま MSC-

689 あおしま

余市防備隊（北海道余市町） 第1ミサイル艇隊 PG-825 わかたか PG-

827 くまたか

海上保安庁

舟艇-454隻

巡視船—127隻

PLH型巡視船—14隻

そうや型：ヘリコプター1機搭載型（砕氷）

つがる型：ヘリコプター1機搭載型

ふそう型：ヘリコプター2機搭載型

みずほ型：ヘリコプター2機搭載型

しきしま型：ヘリコプター2機搭載型

しゅんこう型：ヘリコプター2機搭載型

PL型巡視船—47隻

えりも型：1000トン型（救難強化型）

こじま型：3000トン型（練習）

みうら型：3000トン型（練習・災害対応）

いず型：3500トン型（災害対応）

あそ型：1000トン型高速高機能大型巡視船

ひだ型：2000トン型高速高機能大型巡視船

はてるま型：1000トン型（拠点機能強化型）

くにかみ型：1000トン型

- いわみ型：1000トン型
- みやこ型：3500トン型
- PM型巡視船—38隻
- なついで型巡視船：500トン型
- てしお：500トン型（砕氷）
- かとり型巡視船：500トン型
- あまみ型巡視船：350トン型
- とから型巡視船：350トン型
- PS型巡視船—27隻
- たかつき型巡視船：特130トン型
- つるぎ型巡視船：高速特殊警備船
- しんざん型巡視船：180トン型
- らいざん型巡視船：180トン型
- しもじ型巡視船：180トン型（規制能力強化型）
- 消防船—1隻
- FL型消防船—1隻
- ひりゆう型消防船（2代）

巡視艇—238隻

PC型巡視艇—69隻

むらくも型巡視艇：30メートル型

なつぎり型巡視艇：特23メートル型

はやなみ型巡視艇：35メートル型

あそぎり型巡視艇：30メートル型

まつなみ：35メートル型（迎賓艇

はまぐも型巡視艇：35メートル型（消防巡視艇）

はやぐも型巡視艇：30メートル型

よど型巡視艇：35メートル型（消防巡視艇）

ことなみ型巡視艇：23メートル型

CL型巡視艇—169隻

はやぎく型巡視艇：20メートル型

しらうめ型巡視艇：20メートル型

ひめぎく型巡視艇：20メートル型

特殊警備救難艇—63隻

GS型警備艇—2隻

はやて型警備艇

はやて型警備艇（2代目）

SS型監視取締艇—58隻

旧おりおん型監視取締艇

ほらりす型監視取締艇

おりおん型監視取締艇

ほおらすたあ型監視取締艇

りんくす型監視取締艇

さざんくろす型監視取締艇

MS型放射能調査艇—3隻

きぬがさ（放射能調査艇）

さいかい（放射能調査艇）

かつれん（放射能調査艇）

測量船—13隻

HL型測量船—5隻

拓洋型測量船：大型測量船

天洋型測量船：中型測量船

明洋型測量船：中型測量船
昭洋型測量船：大型測量船
平洋型測量船：大型測量船
H S型測量艇—8隻
はましお型測量船
じんべい
灯台見回り船—10隻
L M型灯台見回り船—6隻
はくうん型灯台見回り船
L S型灯台見回り船—4隻
はつひかり型灯台見回り船
あきひかり型灯台見回り船
教育用実習艇—3隻
あおば型教育用実習艇
C I型教育用実習艇
航空機—74機
固定翼機 — 27機

ガルフストリーム	V		2機	
ダツソー	ファルコン		900	2機
ダツソー	ファルコン		2000	EX
ボンバルディアDHC		8	Q300	
サーブ	340		4機	9機
ビーチ	350		9機	
回転翼機		48機		
スーパーピューマ	225		5機	
スーパーピューマ	332		3機	
アグスタ	139		18機	
シコルスキー	S76D		11機	
シコルスキー	S76C		3機	
ベル	412		5機	
ベル	206		3機	
ベル	505		3機	
聖特区特殊編成国防海軍				
戦艦				

1機就航／3機発注

飛龍	蒼龍	龍驤	加賀	天城	赤城	翔鶴	鳳翔	若宮	航空母艦	天城型：天城	金剛型：金剛	鞍馬型：鞍馬	筑波型：筑波	大和型：大和	紀伊型：紀伊
										赤城	比叡	伊吹	生駒	武蔵	尾張
										愛宕	榛名			信濃	
										高雄	霧島				

翔鶴型：翔鶴	瑞鳳型：瑞鳳	大鷹型：大鷹	隼鷹型：飛鷹	龍鳳	海鷹	神鷹	千歳型：千歳	雲龍型：雲龍	信濃	伊吹	巡洋艦	日進	筑波	金剛型：金剛	天城	筑紫
瑞鶴	祥鳳	雲鷹	隼鷹				千代田	天城						比叡		
		沖鷹						葛城								
								笠置								
								阿蘇								
								生駒								
								鞍馬								

海門

天龍

高雄

葛城型：葛城

大和 武蔵

濟遠

広丙

防護巡洋艦

和泉

浪速型：浪速 高千穂

畝傍

千代田

松島型：松島 嚴島 橋立

須磨型：須磨

吉野型：吉野 高砂

秋津洲

装甲巡洋艦

浅間型：浅間 常盤

八雲

吾妻

出雲型：出雲 磐手

春日型：春日 日進

阿蘇

重巡洋艦

古鷹型：古鷹 加古

青葉型：青葉 衣笠

妙高型：妙高 那智 足柄 羽黒

高雄型：高雄 愛宕 鳥海 摩耶

最上型：最上 三隈 鈴谷 熊野

利根型：利根 筑摩

改鈴谷型：伊吹

防護巡洋艦

浪速型：浪速 高千穂

松島型：松島 厳島 橋立

吉野型：吉野 高砂

須磨型：須磨 明石

笠置型：笠置 千歲

新高型：新高 対馬

音羽

津輕

宗谷

利根

筑摩型：筑摩 矢矧 平戸

輕巡洋艦

天龍型：天龍 龍田

球磨型：球磨 多摩 北上 大井 木曾

長良型：長良 五十鈴 名取 由良 鬼怒 阿武隈

川内型：川内 神通 那珂 加古

夕張型：夕張

阿賀野型：阿賀野 能代 矢矧 酒匂

大淀型：大淀 仁淀

八十島型：八十島

防護巡洋艦

和泉

千代田

秋津洲

須磨型：須磨 明石

新高型：新高 対馬

音羽

水上機母艦

若宮

能登呂

神威

千歳型：千歳 千代田

瑞穂

日進

秋津洲型：秋津洲 千早

潜水母艦

豊橋

韓崎

駒橋

迅鯨型：迅鯨 長鯨

大鯨

劍崎型：劍崎 高崎

通報艦

八重山

千島

龍田

宮古

千早

淀型：淀 最上

姉川

満州

鈴谷

敷設艦

勝力

常磐

敵島

八重山

沖島

津軽

箕面

急設網艦

白鷹

初鷹型：初鷹 蒼鷹

改初鷹型：若鷹

練習戦艦

比叡

練習巡洋艦

香取型：香取 鹿島 香椎 樫原

駆逐艦

雷型：雷 電 曙 漣 朧 霓

東雲型：東雲 叢雲 夕霧 不知火 陽炎 薄雲

暁型：暁霞

白雲型：白雲朝潮

春雨型：春雨村雨速鳥朝霧有明吹雪霰

神風型：神風初霜弥生如月白露白雪松風朝風春風時雨朝露疾

風追風

夕風夕暮夕立三日月野分潮子日響白妙初春若葉初雪

卯月

水無月長月菊月浦波磯波綾波

山彦型：山彦文月

皐月

敷波型：敷波卷雲

橄欖型：橄欖梅檀

V180級大型水雷艇：T181

S49級驅逐艦：S51

S53級驅逐艦：S60

V67級驅逐艦：V80

V125級驅逐艦：V127

一等駆逐艦

海風型：海風 山風

浦風型：浦風 江風

磯風型：磯風 浜風 天津風 時津風

江風型：江風 谷風

峯風型：峯風 澤風 沖風 島風 灘風 矢風 羽風 汐風 秋風 夕風 太刀風

帆風

神風型：神風 朝風 春風 松風 旗風 追風 疾風 朝風 夕風

睦月型：睦月 如月 弥生 卯月 皐月 水無月 文月 長月 菊月 三日月 望月

夕月

吹雪型：吹雪 白雪 初雪 深雪 叢雲 東雲 薄雲 白雲 磯波 浦波

綾波型：綾波 敷波 朝霧 夕霧 天霧 狭霧 朧 曙 漣 潮

改吹雪(暁)型：暁 響 雷 電

初春型：初春 子曰 若葉 初霜

改初春型：有明 夕暮

白露型：白露 時雨 村雨 夕立 春雨 五月雨

改白露型：海風 山風 江風 涼風

檜型：檜 桑 椿 榎 樺
 樺型：樺 榎 榆 栗 梨 竹 柿 柁 菊 葵 萩 薄 藤 蔦 葦 菱 蓮 董
 蓬 蕨

蓼

若竹型：若竹 呉竹 早苗 早蕨 朝顔 夕顔 芙蓉 刈萱

潜水艦

一等潜水艦

海大型潜水艦

海大1型：伊51

海大2型：伊152

海大3型A：伊153、155、158

海大3型B：伊156、157、159、60、63

海大4型：伊61、62、64

海大5型：伊65、66、67

海大6型A：伊68、69、70、73

海大6型B：伊74、75

海大7型：伊176～185

巡潜型潜水艦

巡潜1型：伊1～4

巡潜1型改：伊5

巡潜2型：伊6

巡潜3型：伊7、8

甲型：伊9～11

甲型改1：伊12

甲型改2：伊13～15、1

乙型：伊15、17、19、21、23、25～39

丙型：伊16、18、20、22、24、46～48

乙型改1：伊40～45

丙型改：伊52、53、55

乙型改2：伊54、56、58

その他の一等潜水艦

機雷潜型：伊121～124

丁型：伊361～372

丁型改：伊373、374

潜高型：伊201、208

潜補型：伊351、352

特型：伊400、406

独潜接収：伊501、506

二等潜水艦

F1型：呂1、2

F2型：呂3、5

海中1型：呂11、12

海中2型：呂13、15

海中3型：呂16、25

海中4型：呂26、28

特中型：呂29、32

海中6型：呂33、34

中型：呂35、50、55、56

L1型：呂51、52

L2型：呂53、56

L 3 型：呂 5 7 ～ 5 9

L 4 型：呂 6 0 ～ 6 8

小型：呂 1 0 0 ～ 1 1 7

I X C 型：呂 5 0 0

I X C / 4 0 型：呂 5 0 1

潜輸小型：波 1 0 1 ～ 1 1 2

潜高小型：波 2 0 1 ～ 2 4 0、2 5 6、2 5 7

三等潜水艦

ホランド型：第 1 ～ 5

ホランド改型：第 6、7

C 1 型：波 1、2

C 2 型：波 3 ～ 5

川崎型：波 6

C 3 型：波 7、8

S 型：波 9、1 0

特殊潜航艇・特攻兵器

海龍

甲標的

蛟龍

回天

特型運貨筒

震洋

砲艦

鳳翔

天城

磐城

摩耶型：摩耶

鳥海

愛宕

赤城

大島

平遠

操江

媚雲

鎮東型：鎮東

鎮西

鎮南

鎮北

鎮中

鎮辺

宇治

嵯峨

安宅

橋立型：橋立 宇治

興津

河用砲艦

伏見

隅田

鳥羽

勢多型：勢多 比良 保津 堅田

熱海型：熱海 二見

伏見型：伏見 隅田

舞子

多々良

唐津

須磨

鳴海

海防艦

旧定義艦

一等海防艦

鎮遠

老岐

丹後

富士

石見

相模型：相模

周防

周防

敷島型：敷島

朝日

三笠

肥前

浅間型：浅間

常盤

八雲

吾妻

出雲型：出雲

磐手

春日型：春日

日進

二等海防艦

沖島

見島

扶桑

高千穂

松島型：巖島 橋立

千代田

秋津洲

鈴谷

満州

豊橋

韓崎

葛城型：葛城 大和 武蔵

松江

若宮

千歳

須磨型：須磨 明石

新高型：新高 対馬

三等海防艦

筑波

金剛型：金剛 比叡

海門

天龍

葛城型：葛城 大和 武蔵

高雄

松江

等級廃止後

浅間

八雲

吾妻

出雲型：出雲 磐手

春日型：春日 日進

満州

対馬

新定義艦

占守型：占守 国後 八丈 石垣

扱捉型：扱捉 松輪 佐渡 隠岐 六連 壹岐 対馬 若宮 平戸 福江 天草 満
 珠 干珠

笠戸

御蔵型：御蔵 三宅 淡路 能美 倉橋 屋代 千振 草垣
 日振型：日振 大東 昭南 久米 生名 四阪 崎戸 目斗 波太 大津 友知
 鶴来型：鶴来 沖繩 奄美 粟国 新南 屋久 竹生 神津 保高 伊唐 生野 蔚
 美 室津

稲木 羽節 男鹿金輪 宇久 高根 久賀 志賀 伊王

丙型：第1号 第3号 第5号 第7号 第9号 第11号 第13号 第15号
 第17号 第19号

第21号 第23号 第25号 第27号 第29号 第31号 第33号
 第35号 第37号

第39号 第41号 第43号 第45号 第47号 第49号 第51号
 第53号 第55号

第57号 第59号 第61号 第63号 第65号 第67号 第69号
 第71号 第73号

第75号 第77号 第79号 第81号 第83号 第85号 第87号

第89号 第93号

第95号 第97号 第101号 第105号 第107号 第117号 第

205号 第207号

第213号 第215号 第217号 第219号 第221号 第223号

第225号 第227号

丁型：第2号 第4号 第6号 第8号 第10号 第12号 第14号 第16号

第18号 第20号

第22号 第24号 第26号 第28号 第30号 第32号 第34号

第36号 第38号

第40号 第42号 第44号 第46号 第48号 第50号 第52号

第54号 第56号

第58号 第60号 第62号 第64号 第66号 第68号 第72号

第74号 第76号

第78号 第82号 第84号 第102号 第104号 第106号 第1

12号 第116号

第118号 第124号 第126号 第130号 第132号 第134号

第138号 第142号

第144号 第150号 第154号 第156号 第158号 第160号
 第186号 第190号

第192号 第194号 第196号 第198号 第200号 第202号
 第204号

八十島型：八十島 五百島

輸送艦

一等輸送艦

特々：第1～第22号

二等輸送艦

S B艇D：第101、102、127、128、149、150号

S B艇T：第103～108号、110～115号、129～147号、157～161号、164、165号、172～176号

水雷艇

一等水雷艇

小鷹

隼型：隼 鵠 真鶴 千鳥 雁 蒼鷹 鴿 燕 雲雀 雉 鷺 鶉 鷗 鶴 鴻

白鷹

二等水雷艇

第21号型：第21、24号

第22号型：第22、23、25号、31～38号、44～49号、60、61号

第29号型：第29、30号

第39号型：第39～43号、62～66号

第67号型：第67～75号

三等水雷艇

第1号型：第1～4号

第5号型：第5～14号、16～19号

第15号型：第15、20号

第50号型：第50～59号

26号

27号

28号

福龍

水雷艇

千鳥型：千鳥 真鶴 友鶴 初雁

鴻型：鴻 鴨 隼 鵠 雉 雁 鷺 鳩

川 蟬

山 蟬

掃海艇

旧雷型駆逐艦：曙 隴

旧東雲型駆逐艦：不知火 薄雲

旧白雲型駆逐艦：白雲 朝潮

旧春雨型駆逐艦：村雨 朝霧

第1号型：第1～4号

第5号型：第5、6号

潮型：潮 夕立 夕暮 神風 初霜 如月 響 浦波 磯波 水無月 長月 菊月

綾波 子曰

朝風 若葉 春風 初雪

海風型：海風 山風

第9号型：檜 榎

第13号型：第13～16号

第17号型：第17、18号

第7号型：第7～12号

第19号型：第19～30号、33、34号、38、39号、41号

第101号型：第101、102号

駆潜艇

第1号型：第1、2号

第3号

第51号型：第51～53号

第13号型：第13～27号

第28号型：第28～58号

第60号型：第60～63号

敷設艇

燕型：燕 鷗

夏島型：夏島 那沙美

猿島

測天型：測天 白神 巨濟 成生 浮島 平島 澎湖 石埼 鷹島 濟州 新井崎

由利島

怒和島 前島 諸島

網代型：網代

神島型：神島 粟島

二等敷設艇

夏島

測天型：測天 戸島 黒島 葦埼 加徳 圓島 黒神 片島 江之島

似島 黒埼 鷺埼

三等敷設艇

第1ノ8、11ノ15、21ノ37、41ノ44号

哨戒艇

第1号型：第1、2号

第31号型：第31ノ39号

第46号

第101ノ109号

特務艦艇

特務艦

工作艦

朝日

関東

明石

運送艦

若宮

高崎

青島

労山

宗谷

給油艦

志自岐

洲埼

劍埼

野間

知床型：野登呂

知床

襟裳

佐多

鶴見

尻矢

石廊

隠戸型：隠戸

早鞆

鳴戸

神威

風早型：風早

韓崎

稲取

雁来

釣掛

雲見

神須

膠州

青島

野間

速吸

鷹野型：鷹野 潮見 高浜 大須 大間 龍舞 塩瀬

針尾型：針尾 稻取 韓崎 龍舞

洲崎型：洲崎 高崎 劍崎 神崎 聖崎

足摺型：足摺 塩屋

大瀬

特1TL型：しまね丸 大滝山丸

給炭艦

室戸型：室戸 野島

給炭油艦

知床

給兵艦

樫野

給糧艦

間宮

伊良湖

久須見

針尾型：針尾 高磯

野崎

杵埼型：杵埼 早埼 白埼 荒埼 清埼 大埼 部埼 檜埼 呉埼 三埼 藤埼

鞍埼

砕氷艦

大泊

恵山

測量艦

勝力

筑紫

三保

膠州

標的艦

攝津

矢風

波勝

大浜型：大浜 大指 矢越 安乗 大畠

練習特務艦

富士

敷島

浅間

吾妻

春日

特務艇

掃海特務艇

第1号型：第1～22号

第101号型：第101～107号

駆潜特務艇

第251号型：第251～253号

第1号型：第1～100号、第151～250号

第101号

第102号型：第102、104、109、110、118号

第103号型：第103、105、106、107、108、114、115号

第111号

第112号型：第112、113、116号
 第117号

敷設特務艇

測天型：測天 戸島 黒島 葦埼 加徳 圓島 黒神 片島 江之島 似島 黒埼

鷺埼

第1号型：第1～4号

第101号

哨戒特務艇

第1号型：第1～4、25～27、31～34、37、38、54、55、64～66、84～86、90～93、110、111

73～181、191～193号
 122、123、134～140、152～156、163～166、1

海防艇

海防艇甲：第1、2号

海防艇乙：第101、103、104、109、113、118、119、122、1

25、126、128、131、103、

8、 131号 104、109、113、118、119、122、125、126、12

電纜敷設艇

初島型：初島 釣島 大立 立石

潜水艦母艇

長浦

巖島

秋津洲

千代田

見島

宇治

硯海

歴山

椅子山

魚雷艇

試作魚雷艇

試作艇T—O型

輸入魚雷艇

MAS艇

T—1型：第1～6号

甲型魚雷艇

T—51A型：第10号

T—51B型：第11～20号

乙型魚雷艇

T—14型：第538～555号、第838～894号、第1101～1108号

T—15型：第491、492号

T—23型：第201～205、213～218、401～410、451～454

号

T—25型：第469号、493～500、529～537、801～837号

T—31型：第206～212、219、230～234号

T—32型：第301～315号

T—33型：第220～229号、316～326、349～354、421～42

5、455、456、501～505号

T—34型：第235～240号

T—35型：第468、482、490号

T—36型：第411、420、426、450、470、473号

T—37型：第327、348、355、357号

T—38型：第241、286号、457、467号、506、528号

T—39型：第474、481号

T—151型：第151、165号

隼艇

H—1型：隼第1号

H—2型：隼第2、9号

H—35型：隼第27、32号、212、217号

H—38型：隼第10、26、51、73、123、124、204、211号

第74号型隼艇：隼第74、100、第201、203号

H—61型：隼第33、46、101、122、218、245号

H—63

魚雷艇

第101号型：第101、109、112、115、117、120号

第102号型：第102、108号

第113号型：第113〱116号
第114号

聖特區特殊編成国防空軍・航空自衛隊の装備

航空機

戦闘機

F-35A/B/C ライトニング II

全長 A 15.67m B 15.61m C 15.70m

最大速度 M1.651931km/h

離陸・着陸方法 A CTOL (通常離着陸機) B STOVL (短距離離陸垂直着陸機)

C CV (艦載機)

兵装

固定武装 GAU-22/A 25mm ガトリング砲 (A型のみ) 180発 × 1

空対空ミサイル AIM-120 AMRAAM

ミーンテア

AIM-9X サイドワインダー

IRIS-T

空対地ミサイル
 AIM—132 ASRAAM
 パイソン 6

AGM—88E AARGM
 AGM—65 マーベリック
 AGM—88 HARM (対レーダーミサイル)
 AGM—154 JSOW
 MBDA ブリムストーン/SPEAR—3
 空対艦ミサイル
 JSM

LRASM

巡航ミサイル SCALP—EG ストーム・シャドウ

SOM—J

AGM—158 JASSM [332]

爆弾 Mk82/Mk83/Mk84 (通常爆弾)

GBU—10/12/16/24

JAGM

JDAM

スパイス

GBU-39 (小口径爆弾)

GBU-53/B

B61 mod 12 (核爆弾)

その他 25mm機関砲ポッド (B/C型のみ 220発)

多機能ポッド

F-15C/D/J/DJ イーグル

全長 19.4m

最大速度 M2.5

巡航速度 M0.9

兵装

固定武装 JM61A1 20mmバルカン砲×1 (装弾数:940発)

短射程空対空ミサイル AIM-9L サイドワインダー

90式空対空誘導弾 (AAM-3)

04式空対空誘導弾 (AAM-5)

中射程空対空ミサイル AIM-7F/M スパロー

99式空対空誘導弾 (AAM-4)

99式空対空誘導弾 (B) (AAM-4B)

AIM-120 AMRAAM

爆弾 Mk. 82 500lb通常爆弾：無誘導

アビオニクス AN/APG-63 火器管制レーダー

AN/APG-63(V)1 火器管制レーダー

AN/ARC-1182 UHF/VHF無線機

AN/ARN-1118(V) 戦術航法装置

J/ASW-110 データリンク装置

AN/APX-101(V) IFF応答装置

AN/APX-76A(V) IFF質問装置

AN/ASN-1109 慣性航法装置

AN/AWG-20 PACS

AN/AWG-27 PACS

AN/AVQ-20 ヘッドアップディスプレイ

J/TES J/APR-4/4A/4B レーダー警戒装置

J/ALQ-8 機上電波妨害装置

AN/ALE-45J チャフ・フレアディスプレイ

J/APQ-11 後方警戒装置

統合電子戦システム J/APR—4A/—4B レーダー警戒装置

J/ALQ—8B 機上電波妨害装置

J/APQ—1 後方警戒装置

AN/ALE—47 チャフ・フレアデイスペンサー

F—2A/B

全長 15.52 m

最大速度 M1.7

兵装

固定武装 JM61A1 20mmバルカン砲×1：装弾数512発

ロケット弾 J/LAU—3ロケット弾ポッド：70mmロケット弾19発搭載

LR—4ロケット弾ポッド：127mmロケット弾4発搭載

短射程空対空ミサイル AIM—9L

90式空対空誘導弾 (AAM—3)

中射程空対空ミサイル AIM—7F/M

99式空対空誘導弾 (AAM—4)

空対艦ミサイル 80式空対艦誘導弾 (ASM—1)：アクティブ・レーダー誘導方

式

爆弾 Mk. 82 5001b 通常爆弾：無誘導
 93式空対艦誘導弾 (ASM-2)：画像赤外線誘導方式

91式爆弾用誘導装置 (GCS-1) 装備型 Mk. 82 5001b 誘導爆弾：
 赤外線誘導方式

CBU-87/B クラスタ爆弾：無誘導

JDAM 5001b 誘導爆弾：GPS及び慣性誘導方式

アビオニクス J/APG-1またはJ/APG-2 火器管制レーダー

AN/APX-113 (V) 先進敵味方識別装置

J/ASW-20 データリンク装置

J/ARC-26 無線機

J/ARC-701 VHF/UHF通信装置

J/ASQ-2 統合電子戦システム

F-4E/EJ/EJ改 ファントムII

全長 19.2m

最大速度 M2.23

兵装

固定兵装 M61A1 20mmバルカン砲×1 (弾数639発)

搭載兵装 胴体下ステーション：AIM-7×4

主翼下パイロン（空対空ミサイル用ステーション）AIM-9×4

空対地ミサイル AAM-3

ASM-2

ASM-2

AGM-65 マーベリック×6

AGM-62 ウォールアイ×4

AGM-45 シュライク×4

AGM-88 HARМ×4

AGM-78 スタンダードARM×4

誘導爆弾 GBU-15×4

GBU-12×18

GBU-10×5

GBU-14×5

無誘導爆弾 Mk. 82×18

Mk. 84×5

クラスター爆弾 CBU-87×18

C B U | 8 9 × 1 8

C B U | 5 8 × 1 8

戦術核爆弾 B 2 8 B 6 1 B 4 3 B 5 7 など各1発

その他武装 対滑走路兵器

ロケット弾ポッド

その他装備 ターゲットティングポッド

偵察ポッド

電子戦ポッド

2 2 7 1 L 増槽

1 4 0 0 L 増槽等

輸送機・空中給油輸送機

C | 1

全長 2 9 m

最大積載量 8 0 0 0 k g

最大速度 8 1 5 k m / h

巡航速度 6 5 0 k m / h

C | 2

全長	43.9 m
最大積載量	36 t
最大速度	917 km/h
巡航速度	890 km/h
KC-767	
全長	48.51 m
最大積載量	72.822 t
最大速度	M0.86
KC-46	
全長	50.5 m
最大積載量	96297 kg
最大速度	915 km/h
巡航速度	851 km/h
ガルフストリーム	IV
全長	26.92 m
最大積載量	19278 kg
最大速度	943 km/h

巡航速度 850 km/h

早期警戒機・早期警戒管制機

E-2C/D

全長 17.56 m

最大速度 625 km/h

巡航速度 505 km/h

E-767

全長 48.51 m

最大速度 800 km/h以上

巡航速度 722 km/h

電子測定機

YS-11

全長 26.3 m

最大速度 480 km/h

搜索救難機

U-125A

全長 15.66 m

最大速度 980 km/h

飛行点検機

YS-11FC

詳しくはYS-11を参照

U-125

詳しくはU-125Aを参照

U-680A

全長 18.97 m

巡航速度 826 km/h

捜索・救難ヘリコプター

UH-60J

全長 19.76 m

最大速度 265 km/h

巡航速度 235 km/h

輸送ヘリコプター

CH-47J/J(LR)

全長 30.18 m

最大速度 315 km/h

巡航速度 260 km/h

無人機

RQ-4 グローバルホーク

全長 13.52 m

巡航速度 343ノット

航空機搭載装備

空対空誘導弾 90式空対空誘導弾 AAM-3

99式空対空誘導弾 A/B AAM-4/AAM-4B

04式空対空誘導弾 A/B AAM-5/AAM-5B

AIM-9B/E/P/L/M/X サイドワインダー

AIM-7E/F/M スパロー

AIM-120B/C-5/C-7 AMRAAM

空対艦誘導弾 80式空対艦誘導弾 ASM-1

93式空対艦誘導弾 A/B ASM-2/ASM-2B

ASM-3

ASM-3 (改)

爆弾・投下装置 Mk. 82 Joint Strike Missile JSM

91式爆弾用誘導装置 I / II型

GBU—38 / B

GBU—31

GBU—54

GBU—39

GBU—12

CBLS—200

BDU—33

TER—9A / A改

曳航標的・水上標的・無人標的機 AGTS

RMK—19A / A47U—3

JAQ—1

J / AQM—1B

空対空用小型標的

ECMポッド・チャフディスプレイサーポッド AN / ALQ—131 / V

1

AN/ALE-41K/J/ALE-4

戦闘機搭載型電子防御装置

偵察ポッド LOROP

TAC

TACER

その他 AN/AAG-33

地上防空装備

地对空誘導弾・対空機関砲 81式短距離地对空誘導弾(A) SAM-1

基地防空用地対空誘導弾 基地防空用SAM

MIM-104 PAC-2

MIM-104 PAC-3

対空機関砲VADS-I/I改/II/II省力型

91式携帯地对空誘導弾 SAM-2

3つの日本国召喚

第1話

↳2020年4月31日午後8：15分東京都新宿区聖特區本部屋上↳

??? 「ふあくあくあ。明日は会議か、もう最悪。はあくあく。」

聖宗蓮↓この話の主人公。聖家の宗主で、関東代表。

??? 「そんなこと言わないの。もう、宗蓮ちゃんはいつつもいつつも…」

聖白蓮↓主人公の姉ポジ。命蓮寺の住職で、中部代表

宗蓮 「だつてさあ。明日は定例会議の日だよ？それに姉さんいるし、いい加減ちゃん付けやめてつて何回言えばわかるの？」

白蓮 「はいはい。そんなこと言わないの。大体、宗蓮ちゃんは聖家の当主でしょう？しつかり役目は果たさないとだめじゃないの」

宗蓮 「はいはいわかりましたよ。会議は12時からだったよなね？」

白蓮 「そうよ。やる気出してくれてうれしいわ。私も」

宗蓮 「本当に分かってるのやら」 (ハ、ハ) 「ヤレヤレ」

白蓮 「なんか言ったかしら？」

宗蓮 「別になんも言ってるないよ？姉さん何言ってるの？」

白蓮 「あら？あれは何かしら？」

宗蓮 「どれさ、姉さん？」

白蓮 「空の上の方で緑色のカーテンみたいなのが見えるわよ？」

宗蓮 「何言ってるのそんなの見えるわけが…ホントだ、オーロラかな？」

白蓮 「宗蓮ちゃん、何言ってるの？オーロラが東京で見えるわけないでしょう」

宗蓮 「でもあれはオーロラだよ」

↳ 2097年8月4日午後8：15分東京都巳焼島↳

達也 「今日は疲れたな」

深雪 「お疲れ様ですお兄様」

達也 「深雪の方こそ今日は疲れただろう？もう休みなさい」

深雪 「はいお兄様」

勝成 「達也君少しいいだろうか」

達也 「どうしました勝成さん」

勝成 「外を見てほしいのだが」

深雪 「お兄様、オーロラが見えます」

達也 「本当か？深雪」

勝成「私が言いたかったのはそのことなんだよ」

深雪「何が起こるのでしようか」

その時、それぞれの日本が眩い光に包まれた。

宗蓮「ちっ！なんだ隕石か？」

達也「深雪!!」

世界が暗闇に包まれた。その1時間後に電力が復旧、これを受けて様々な場所で会議が開かれた。

く2020年4月31日午後10:00分東京都新宿区聖特區本部会議室く

宗蓮「只今より、聖特別行政区臨時会議を始める。まず先ほどの現象について北海道代表説明を」

命蓮「はい。約1時間前に起きたことですが、現在分かっている範囲で説明させていただきます。まずオーロラに関してですが、これは地磁気の変化によって起きたものではなく、何の原因もなく発生しました。また光の方は隕石が落ちてきたわけでもなく上空70kmぐらいのところでは何かが発射したものと考えています」

九代「すみません。1個いいですか」

宗蓮「何ですか」

九代「つい先ほど、情報が対馬から入ってきたのですが」

宗蓮 「対馬から？はい、それで？」

九代 「釜山はわかりますよね？その釜山の夜景が見えない。『それどころか水平線が遠くなつたように感じる』と報告を受けています」

命蓮 「もう1つ衛星との通信が途絶えました」

宗蓮 「分かった。それでは、空軍はF-4Eを偵察に当たらせよ、また現在所持している衛星で打ち上げ可能なものを打ち上げとけ」

宗蓮 「会議は終了とする。これにて解散!!」

全員 「了解」

↳2097年8月4日午後10:00東京都巳焼島↳

「伊藤総理が先ほど記者会見を開き我々『日本は異世界に転移した』と発表しました、会見で総理は『このようなことは初めてであり、これから手を付ければ良いのか分かりませんが、この国がこの先も続いていけるように頑張つてまいります』とおっしゃっていました。またこの件の重大さを鑑み天皇陛下自ら総理に激励の言葉をおかけになつたそうです」

達也 「大変なことになつたな…」

深雪 「この国は大丈夫なのでしょうか？」

達也 「さあな。まあどちらにしろ、俺達には関係のない話さ」

深雪「そうでしょか…」

く2020年5月1日午前8：00東京都新宿区聖特區本部代表室く
ピリリリリリ

ピッ

宗蓮「はい。聖です。父さんどうしたの？」

命蓮「昨日の件だが」

宗蓮「何かわかった？」

命蓮「実は………日本列島はわかるだろ」

宗蓮「何があつたのさ」

命蓮「驚かないと言えるか？」

宗蓮「えつまあ…」

命蓮「日本列島と全く同じ形の島がここ含めて3つ見つかったんだ」

宗蓮「Σ（。□。；）まじ？」

命蓮「嘘は言っていないぞ」

宗蓮「ホント？写真かなんかないの？」

命蓮「あるぞ」

宗蓮「マジで！」

命蓮「今送るな」

宗蓮「ああOK」

ポン

宗蓮「う〜くん、これはどういう事なんだろうな……………」

命蓮「分からん。とにかく何らかの警戒はするべきだろうな。最悪はここなんかほつ

ぼつて幻想郷に逃げるしかないだろうが」

宗蓮「そうだね……」

命蓮「そういうことだから覚えておいてくれ」

宗蓮「了解。またほかの情報が入ったらよろしく」

命蓮「ああ。またな」

宗蓮「大変なことになったな…あいつに電話しとくか」

プルルルルルルプルルルルル

???「はい。こちら伊藤です」

伊藤和樹↓宗蓮がいるとこの総理大臣。宗蓮とは同級生。

宗蓮「和樹ちよつといいか？」

和樹「どうした宗蓮」

宗蓮「実はだな…」

和樹「どうしたお前が口ごもるなんて珍しい」

宗蓮「驚かないって約束できるか？」

和樹「訳わからんがまあ」

宗蓮「実は……………」

青年説明中…

和樹「はあ…それは本当なんだな」

宗蓮「父さんの情報だから問題ないと思うよ」

和樹「それならいいが。話はそれだけか？」

宗蓮「この後官邸行つて話し合わないか？」

和樹「わかった何時にする？」

宗蓮「準備したらすぐ行くよ」

和樹「ずいぶんと急ぐな」

宗蓮「当たり前だからな!!」

ここで話は変わるが、少しばかりこの世界の話をしよう。

まず主人公たちのいる世界だが、みなさんご存じSCPやアブノーマリイティーなどのやばい奴らもいる。また、主人公は上に書いた通り幻想郷出身なので幻想郷ともつながっている。それだけでなく簡単に言うと、主人公組チート無制限発動みたいな感じで

ある。あと、なんか男女比がおかしいことになってて国が重婚OKってしてしまった。

魔法科高校の劣等生だが、これは未来編終了直後の巳焼島となっている。

作者「結構な自己解釈&自己設定を含むのでご容赦ください」

最後に原作日本だが、これは原作通りである。そこまで変わりはない。

お話ここまで。

→2020年5月1日午前9:00分東京都千代田区首相官邸→

宗蓮「和樹来たぞ」

和樹「来たか宗蓮、実はこっちでも情報をつかんでな…」

青年説明中…

まとめると

・日本から南西1000Km離れた場所に大陸を発見した。

・空自が飛ばした哨戒機によると、文明レベルは中世ヨーロッパ程度である。

・飛竜とみられるものと、飛竜に乗った竜騎士とみられるものが確認された。

・日本列島とみられる島が、ほかにも2つある。

・大陸を発見した際に他にも何機か、『航空自衛隊』のものと酷似した国籍マークを持

つ機体があった。

宗蓮「ファンタジーかなんかか

!!!!!!!」

秘書「総理、ただ今の写真ですが国旗とみられるものが確認できました」

和樹「本当か。もう一回見せてくれ」

宗蓮「確かにな、和樹、多分っていうか確定で領空侵犯だから相手国の元首に謝罪をするべきじゃないかな」

和樹「そうだな…済まない。外務大臣に外交官の選定を指示してくれ。あと、防衛大臣には外交官を乗せる護衛艦を準備するように指示してくれ。宗蓮は、軍艦に乗ってついてくれるか。それと出来るならほかの日本についても探っておいてくれ。」

宗蓮「わかったすぐに準備する」

第2話

「マイハーク沖 聖特區特殊編成国防海軍第1艦隊旗艦戦艦大和CIC」

「艦長、レーダーに反応有」

宗蓮 「映像はあるか？」

「はいこちらです」

「???」 「帆船…ってことはやっぱり中世ヨーロッパの船団？」 司令 「了解した。ここで仮停泊するぞ」

「了解」

「まや型護衛艦 まや 客室」

「???」 「ついにこの時が来たか……」

宮河奏太 ↓ 宗蓮、和樹とは同級生で、外交官。

「宮河様、もうそろそろで着きますよ」

奏太 「分かりました。それでは行きましようかね」

「戦艦大和CIC」

「艦長、後方距離2500のところに、所属不明艦!!」

宗蓮 「つなんだと☒」

「艦長、同じく後方距離4500のところに、所属不明艦!!」

宗蓮 「な、どういうことだ!!!」

「艦長、所属不明艦より入電」

『こちら日本国海上自衛隊所属艦護衛艦ひゆうがそちらの所属をお伺いしたい』

「どう返しますか？」

宗蓮 「そうだな…」

『こちらは日本国聖特別行政区特殊編成国防海軍所属第1艦隊旗艦大和及び日本国海上自衛隊所属艦護衛艦まやだ』

宗蓮 「これでどうだ」

「もう一方からも返信」

『こちら日本国国防海軍所属艦護衛艦いずもです』

『無線はつなげますか』

『大丈夫です』

『同じく』

宗蓮 「チャンネル合わせろ。それとまやにこのことについて伝えろ」

「了解」

くひゆうが型護衛艦 ひゆうが 客室く

「すみません、ただいまトラブルが発生いたしましたして少々遅れます」

朝田「トラブルとは？教えていただいても？」

「実は、我々と同じ日本国と名乗る艦がおりまして…」

朝田「わかりました。私も話させていただいてもよろしいでしょうか？」

「艦長に伝えてきましよう」

朝田「よろしく願います」

くひゆうが型護衛艦 ひゆうがCICく

「艦長、外交官の朝田様が所属不明艦と話をしたいと」

「うくん、分かった朝田さんをお呼びしてくれ」

「はい」

く戦艦大和CICく

宗蓮「聞こえますか、こちら戦艦大和艦長聖宗蓮海軍大将です」

ひゆうが『護衛艦 ひゆうが艦長宮本蒼士二等海将です』

朝田『日本国外務省外交官朝田です』

いずも『護衛艦 いずも艦長影山光二等海将です』

宮本『まずはあなた方の所属についてお聞かせ願いたいのだが』

宗蓮 「具体的にはどういうことでしょう」

宮本 『まず、この3隻の所属がそれぞれ日本国海上自衛隊と国防海軍と言うことでしたがそれについて。それに聖特別行政区特殊編成国防海軍とは何なのでしょいか日本は戦争を永久に放棄したはずだが』

宗蓮 「それはですね…」

青年説明中…

宗蓮 「…:…:ということなんです」

影山 『私達のところは少し違うようですね』

宮本 『違うとは?』

影山 『今あなた方は何年ですか?』

宗蓮 「こつちは2020年ですね」

宮本 『こつちは2010年です』

影山 『私のところは2097年なのです』

「はっ?!」

影山 『お分かりになられましたか?』

朝田 『横からすいません。これは予想ですが私たちはそれぞれ違う時間軸から来た、

正確には転移でしょうか』

影山『朝田さん、そういうことです。私たちはそれぞれ別の世界から転移してきたのではないのでしょうか?』

宗蓮「今のこの状況だとそれ以外説明が付きませんし…十分にあり得ますね。このことは本国に打診しておかねば」

朝田『そういえば皆さんはどうしてここに?』

宗蓮「昨日の件について謝罪するためです」

宮本『昨日の件とは何ですか?』

宗蓮「そう簡単に教えるわけには…」

影山『それもそうでしょう。朝田さんはなぜここに?』

朝田『この先にある国と国交を結ぼうと思っっているのですよ。皆さんも同じようなものではない?』

宗蓮「否定はしません」

影山『そのようなものですね』

宗蓮「それならばもうそろそろですかね」

宮本『何がですか?』

「艦長、まやより入電!!」

宗蓮「すみません。なんだ?」

「船団との距離2000 だそうですね」

宗蓮 「わかった。皆さん私はここらへんで抜けさせていただきます」

宮本 『後でお会いできないでしょうか』

影山 『私も』

宗蓮 「大丈夫ですよ。接触が終わったらうちの艦にでもいらしてください歓迎しますよ」

宮本 『それはいいですね』

影山 『また後で』

宗蓮 「ではまた」

く2020年5月2日午前11:00分東京都千代田区首相官邸く

「首相、お電話です」

和樹 「ああ、ありがとう。もしもし、ん宗蓮かどーした」

宗蓮 『昨日話したこと覚えてるか』

和樹 「どうした急に『いいから』覚えてるが」

宗蓮 『そうかそれなら話が早い。他の日本についての話だが』

和樹 「何が分かった？」

宗蓮 『実は…』

和樹「それはまた大変なこった」

宗蓮『こつちはこの先の国と頑張るから、そつちはあと2つの日本とよろしく』

和樹「ああわかったよ。またな」

くくクワ・トイネ公国海軍第二艦隊 旗艦ピーマ

ミドリ「なんだあの船は……」

「まるで島のようにすな司令官」

ミドリ「ああ。(あの船に臨検を行うのは少しばかり恐ろしいがするしないだろう)二人ついてこい」

「司令官、あの船の奥にも何隻か船が」

ミドリ「なに☒それぞれ3人で臨検を行え!!」

「了解しました」

くく戦艦大和CIC

「艦長、まやが船団と接触。相手国の名前は「クワ・トイネ公国」というそうです」

宗蓮「そうか分かった。立花今からまやの方に行くぞ」

立花「わかったわ」

くくまや型護衛艦 まやCIC

「司令、大和より聖海軍大將及び天橋海軍少將がへりでこちらに出向くと」

司令「分かった。あちらから連絡が入り次第誘導着艦を実施せよ」
「了解」

司令「奏太さん、聖海軍大將がこちらにくるそうですが」

奏太「宗蓮が、着いたら教えてくれすぐに行く」

司令「わかりました」

くまや型護衛艦 まや甲板く

宗蓮「ご苦労様です。相手国の方々は今どこに？」

「艦橋におられます」

立花「そうありがとう」

？くまや型護衛艦 まや艦橋く

司令「宗蓮さんお疲れ様です」

宗蓮「お疲れ様。それでそちらの方が…」

ミドリ「クワ・トイネ公国海軍第二艦隊司令官ミドリです」

宗蓮「日本国聖特別行政区特殊編成国防海軍所属海軍司令聖宗蓮海軍大將です」

立花「日本国聖特別行政区特殊編成国防海軍所属第一艦隊旗艦戦艦大和艦長天橋立花

海軍少將です」

天橋立花↓宗蓮の嫁候補の一人であり、秘書でもあり、幼馴染でもある人。怒らせる

と怖い。

「依然こちらに接近中、距離5000」

宗蓮「全艦に停止命令」

宗蓮「来たか…」

立花「宗蓮どうする？」

宗蓮「どうしようか…」

「まや型護衛艦 まやCIC」

「大和より打診『全艦停止』だそうです」

ミドリ「あなた方があの大型艦の艦長というのですか？」

立花「正確に言いますと、私が艦長で彼は指揮官という役割ですね」

宗蓮「司令さんや、日本語が通じるみたいだがなんかしたのかね」

司令「気になって聞いてみたのですがこっちでいうところの日本語がクワ・トイネの母国語ということだそうです…」

ミドリ「すいません。あなた方は私たちクワ・トイネ公国海域領海内に侵入しています。所属と公開目的を教えてくださいたいのですが」

奏太「よつ宗蓮」

宗蓮「奏太じゃないか、説明ヨロ」

奏太「出会って早々ひどくないか」

宗蓮「お前が昔してきたことは忘れてないぞ」

奏太「その話はまたあとでな。それよりもミドリさんでしたよね、私は日本国外務省所属外交官の宮河と申します。先ほどの質問ですが私たちは、昨日の偵察機が貴国の領空に不法に侵入したことを謝罪するとともにまた国交を結びたいと考えた。というものです」

ミドリ「日本国？知らない名前ですね」

奏太「それもそうでしょう私たちはつい二日前に転移してきましたから仕方ありません」

ミドリ「それでは領空侵犯をした件については？」

奏太「敵意はありません。我が国、日本国は貴国に対し敵は一切ないと断言できます」

くクワ・トイネ公国公都クワ・トイネ政治部会々

外務卿「何事だ!!」

幹部「報告します…」

幹部説明中…

要約すると

・本日午前11:30北側海上に長さ230mほどの超巨大船が数隻現れた

・ 巨大船の所属は日本国

・ 日本は神話などに登場する「転移国家」

・ 昨日の領空侵犯について正式に謝罪させていただきたい

・ 日本国は三つ転移してきている

・ クワ・トイネ公国と国交を結びたい

軍務卿「首相いかがなさいますか」

カナタ「そうですね。まずはそれぞれの日本国の方々の謝罪を受け入れるという形で

会談を開きましょう。その船団は今どこに？」

幹部「マイハーク港に誘導しているとのことです」

カナタ「それでは、その方々が到着するまで待つとしましょうか」

第3話

↳2020年5月2日午後0：00分東京都千代田区首相官邸↳

「首相。先ほどの電話の件ですが、いかがなさいますか」

和樹「それぞれの日本に、使節団を送るといふのはどうだろう」

「ですがどうやって送りますか？今のところ接点は皆無といつても差し支えありませんよ」

和樹「そうなんだよなあ」

「せめて、それぞれの日本にも同じ情報が伝わっていたら良いのですが」

和樹「どうしようか…」

「あつ。すみません、首相。防衛大臣から連絡です」

防衛『首相！お時間よろしいでしょうか！』

和樹「どうした」

防衛『つい先ほど百里基地に2機の航空機がスクランブル機により誘導し着陸。その後詳細を聞いたところ…』

大臣説明中…

防衛『ということでした。いかがなさいますか?』

和樹「会うしかないだろう」

防衛『この後会議ですがよろしいので?』

和樹「こつちの方が大事だろう」

防衛『ならば、車を回します。それに乗って百里基地までお願いします』

和樹「わかった」

「防衛大臣もおっしゃっていましたがこの後会議があります。本当によろしいのですか?」

和樹「さつきも言った通りこつちの方が大事だ。会議には遅れると伝えておいてくれ」

「かしこまりました」

和樹「頼む」

く2020年5月2日午後1:30分茨城県小美玉市百里基地く

司令「首相、お待ちしていました」

和樹「遅くなつてすまない。それで、問題の各日本の方はどこに?」

司令「こちらですご案内いたします」

和樹「よろしく頼む」

く〃百里基地客室く

司令「失礼します」

和樹「西暦2020年の日本国の総理大臣を務めている伊藤和樹と申します」

????「そういう感じなんです。西暦2010年の日本国外務省外交官倉橋彰人です」

????「西暦2097年の日本国外務省外交官前田弥央です」

和樹「お二人はなぜここに？」

前田「いえ、実はうちの政府が、それぞれの国とは接点がないがダメもとで行ってみようということ。で……」

倉橋「私の方は、大陸の方に向かわせた船から通信が入り、それなら訪問してみようということ。で……」

和樹「はあ……そういうことでしたか。実は私も同じことをしようとしていたのであったです。ところで、それぞれ、伝えたいことがあってここに来たのではないですか？」

倉橋「はい。私たちの方ではそれぞれのぐらい進んでいるのかを確認するため使節団を送りたいというのと、それに我が国の首相と会談をしていただきたいのです」

前田「私も同じですね」

和樹「日時や場所はこっちで決めても？」

前田「構いません」

倉橋「お決まり次第、こちらに連絡を入れてください」

和樹「わかりました。決まり次第お知らせします。すみません、時間が押しているの
で今日はこれで」

前田「またお会いしましょう」

和樹「それでは」

↳2020年5月2日午後2：00分東京都千代田区首相官邸↳

和樹「すまん遅れた」

外務「何があつたのですか？」

和樹「それは防衛大臣から聞いていないのか？もしくは俺の秘書」

農水「聞きました但那れだけでは…」

和樹「そうか、それなら…」

首相説明中…

総務「ようするに、相手側は、我々との会談を望んでいるということですよね？」

和樹「そういうことになる」

国交「それでは会談の時期と場所はどうするのですか？」

法務「時期に関しては2つあるだろうな」

財務「それは？」

法務「1つ目は、大陸との接触完了後。2つ目は、接触する前。要は今だな」

和樹「そうだろうな。時期はあとでいいとして、場所はどうかかな…」

経産「3つの列島の中心でどうでしょう」

和樹「いいんじゃないか。あとは日時だけが後者の方でいいこう」

第4話

「日本海中心部に派遣されたいずも型護衛艦いずも艦内」

今さらながら3つの日本は日本海を中心にして円みたいな形になっている

和樹「私が今回お二方をお呼びした2020年の日本で首相をやらせていただ

いている伊藤和樹と申します」

伊藤「2097年の日本で首相をしている伊藤章人と申します」

色々あつて3つの日本の会談では次のように決定した。

- ・各日本に使節団を派遣
- ・三日同盟を組む
- ・それぞれの日本のすぐれている技術の交換を行う
- ・3つの日本の呼称を決定
- ・2010年の日本はそのまま
- ・2020年の日本を「聖日本」と呼ぶ
- ・2097年の日本を「術日本」と呼ぶ
- ・他のことは追々決める

和樹「もしもし、宗蓮か？」

宗蓮『どうした？』

和樹「会談の内容を伝えておこうと思ってさ」

宗蓮『サンキューな。で、どうだった？』

青年説明中：

和樹「…つてことだ。ところでなんかそつちうるさいがなんかあったのか？」

宗蓮『別に何もないぞ。戦闘をしているだけだ』

和樹「ふうん…まあ何も言わないが、気をつけるよ」

宗蓮『ああ、わかってる。切るぞ』

和樹「ん。頑張れよ」

宗蓮『了解』

くマイハークより公都クワ・トイネへ向かう街道く

立花「幻影から通信だよ。宗蓮」

宗蓮「ん？何々…」

『前方300mに追い？ぎとみられる集団を発見。指示を』

宗蓮「追い？ぎがいるみたいですが倒してもいいですか？」

ミドリ「え、ええ構いませんが……」

ちなみにミドリは日本人とファーストコンタクトを取り、更に日本の艦船に乗り込んだ最初の人間として同行している。

宗蓮「立花ちよつと行つてくる。あんまり動きたくはないんだが」

立花「うん。気を付けて」

不意にどこからか「Alexandros」の閃光が流れ出す。

奏太「やつてみせろよ、宗蓮！」

立花「何とでもなるはずだ！」

宗蓮「追い剥ぎだと!？」

追 い 剥 ぎ に 反 省 を 促 す ダ ン ス

追い?ぎA「なんだあれは!？」

追い?ぎB「な、なめてんのか!？」

追い?ぎ頭「構わねえ!早くやつちまえ!」

宗蓮「やれるもんならやつてみるよ、三下ア!」

ものの数分で追い?ぎたちは全員が地に倒れ伏していた。実に宗蓮が倒した人数は実に100を越えていた。

宗蓮「ふう。いい汗かいたぜ」

立花「はい、タオル」

宗蓮「サンキュー」

影山「おーすげえな」

宮本「確かに。宗蓮さん本当に人間の範疇に収まる範囲にいるんです

か？」

奏太「いないと思う」

影山&宮本「デスヨネー」

宗蓮「そんなにひどくもないだろう」

立花「倒すのが速すぎるだけだと思うけど？」

宗蓮「(っ・ω・っ) そんなー」

影山「そんな顔しても意味ないぞ」

宗蓮「ちくせう」

く街道付近の休憩場く

ミドリ「今日は日も暮れてきましたしここで野営をしましょうか」

宗蓮「そうですね。幻影！」

???「はっ、いかなさいましたか」

堤奏↓幻影の隊長で幻影含む近衛隊の総隊長。立花と同じく宗蓮の嫁候補の1人。

宗蓮「今の話は聞いていたな、野宮準備だ」

奏「かしこまりました」

そう返事すると同時に奏は指を刀印の形にして2回頭の上で回した。すると近くの森の中から全身黒づくめの服を着た隊員が走ってきた。

「閣下、よろしくお願ひいたします」

宗蓮「うん、よろしく。幻水!」

???「周囲の警戒と準備の手伝いですよね」

村雲幽奈↓幻水の隊長で宗主直属の秘書でメイド。この子も例に及ばず宗蓮の嫁候補の1人。

宗蓮「よろしくな。あとは、幻雷!」

???「はい」

メラン↓元奴隷で今は宗蓮のメイド。もちろん宗蓮の嫁候補の1人。

宗蓮「食材の確保と一緒に乾いた木の枝拾ってきて」

メラン「了解しました」

特に何事もなく15分後。

影山「おーこれホントにテントかよ」

立花「最近家で開発した最新型のテントよ。中にいろいろ魔法を使ってる

の

宮本「魔法ですか：私も使えますかね」

宗蓮「使えると思うぞ。見たかんじ魔力総量も多そうだし」

宮本「本当ですか!？」

宗蓮「おう。別に魔法に簡単も難しいもないからなあるとすればそれは想像

像力不足か魔力不足だろう」

影山「なるほどなてことは俺もそつちに魔法なら使えるかもしんねえわけか」

宗蓮「そうなるな。どうだやってみないか？」

影山「やるといいたるところだが」

宮本「一回本国に帰って聞いてみないとわからないですね」

影山「だよなあ」

宗蓮「もし許可が出たら教えてくれ。俺が直接教えちやる」

2人「いいのか？」

宗蓮「別に暇だし、俺が国の中なら一番魔法に詳しいからなあ。ねえ立花」

立花「そうね。ていうかあなたに勝てる人なんてそんなにいないんだか

ら当たり前でしように」

宗蓮「さすがにそれは言い過ぎだと思うぞ」

幽奈「いえ、立花さんの言うとおりですよ」

奏「確かにね、守りがいがないわよね。メランはどう思う？」

メラン「え？ 戦闘特化の私たちが東になってかかっても涼しい顔で技を放

ちながらさらには1人1人にアドバイスするような人に勝てるど

でも？」

立花「だよね、いつも朝試合するじゃない？ でも寝起きかなってときも頭

かきながら剣技放ってくるんだよ？ おかしくない？」

奏太「言われてんぞ」

宗蓮「全部事実だからなあ。否定しづらい」

影山「どんだけ規格外なんだよおまえ」

宗蓮「え：：どんだけって、暗殺者皆殺しにしたりとか戦争しかけてきた国

にちよつと工作したり魔法使って遠距離攻撃したりして遊んだり

とかしかしてないって」

宮本「頭痛くなってきました」

影山「安心しろ俺もだ」

宗蓮 「えーそんなにヤバイことしてないって」

「「「「「それはない」「」「」」」」」

宗蓮 「ひどいなー」

第5話

く2020年5月10日午前10：00分クワ・トイネ公国公都クワ・トイネく

そんなこんなで公都クワ・トイネに到着した宗蓮たち一行は宿屋で休憩していた。到着した次の日の朝にみんなが集めた時に宗蓮だけなぜか疲れていたがみんな気にせずクワ・トイネ中心部にある首相官邸に向かった。

ミドリ「こちらです」

奏太「いよいよか緊張するな」

宗蓮「まあそうだな」

奏太「でもお前ほとんど直接話しねえじゃん」

宗蓮「でもさ、代表としての態度ぐらい見られると思うんだ」

立花「当たり前でしょうに」

朝田「お三方はあまり緊張していないように見受けられるのですが」

宗蓮「そうか？それでも緊張してるんだが」

奏太「まあ一国の長が簡単に相手に感情を悟られたらダメだしな」

立花「宗蓮はポーカーフエイスが得意だからね」

宗蓮「感情を意のままに操れない交渉人は三流だろ」

ミドリ「もうそろそろ時間なので…」

宗蓮「あつすみません」

コンコンとミドリがノックすると中から

???「入ってください」

と声がある。ミドリがドアを開けるとそこにはクワ・トイネ公国首相カナタともう一人男がいた。

カナタ「クワ・トイネ公国首相のカナタと申します。本日はよろしくお願いいたします。こちらは我が国の外務卿」

リンスイ「リンスイです。本日はよろしく願います」

宗蓮「日本国聖特別行政区統括代表会議長で聖家宗主の聖宗蓮です」

立花「日本国聖特別行政区特殊編成国防軍情報部第一局局长で情報大将の天橋立花です」

奏太「日本国聖特別行政区外務局外交担当官宮河奏太です」

宮本「日本国海上自衛隊第一護衛隊群第一護衛隊司令宮本蒼士二等海将です」

朝田「日本国外務省外交官の朝田と申します」

影山「日本国防海軍第一艦隊司令の影山光二等海将です」

カナタ「それではこちらへどうぞ」

「「「「「ありがとうございます」」」」」

奏太「会談を始める前に、先日の領空侵犯の件について深くお詫びさせていただきます」

カナタ「謝罪をうけとりましょう。それで本日は我々と国交を結びたいとのことでしたか？」

朝田「その事についてお話しする前にまずは私達のことについて知っていただくように思っていますこちらの資料を用意させていただきましたのでご覧ください」

リンスイ「……………これはなんて書いてあるのだ？我々には読めないぞ」

朝田「これは申し訳ございません。私たちと同言語を使用しているので、読めるもの思っていました」

リンスイ「我々からすればそちらが世界共通語を使っているように聞こえますぞ」

朝田「なるほど、それでは口頭での説明としますがご容赦下さい」

外交官説明中…

リンスイ「その海域に貴国のような形の島があることは聞いたこともないですぞ！その説明はどうなさるおつもりで？」

奏太「原因は調査中ですが偵察機や転移後に打ち上げた衛星の情報から『国家転移が

複数行われてしまった』としか表現のしようがありません」

カナタ「あなたの方が転移国家である証明はどのようにして行うつもりですか？」

宗蓮「よろしければ使節団を我らが国に派遣していただけないでしょうか」

カナタ「いいでしょう」

リンスイ「よろしいのですか!？」

カナタ「日本国の方々は礼儀正しくまた誠実だ、あれほどの軍事力が有しているが武力に訴えることもなく交渉で信頼を得ようとしている。私はこの国の方々の文化や都市、生活を知りたいと思うよ」

宗蓮「それでは使節団として派遣する人が決まったら教えていただけませんか？本国の方で準備させますので」

カナタ「わかりました。それではこの会談はお開きにしましょう。我々のほうで部屋を用意してありますので是非疲れを癒してください」

立花「お心遣いに感謝致します」

く用意された部屋く

宗蓮「もしもし、和樹いるか？」

和樹『なんだ?』

宗蓮「会談が終わったから内容報告」

和樹『大事なことだけでいいぞ』

宗蓮「じゃあまず、あっちからの使節団の派遣が決定した」

和樹『まあ予想通りだな』

宗蓮「その件でなんだけどき、紀伊送ってくれ」

和樹『わかった他には？』

宗蓮「日本語は通じるけどひらがなとかカタカナとか漢字にするとわからないみたい」

和樹『紹介の時は映像と口頭の方がいいってことなわかった』

宗蓮「後、転移国家って言ってもあんま驚いた様子なかったな」

和樹『ほーんなるほどな。準備はしっかりしとくから案内は任せるぞ』

宗蓮「まあいいけど、俺達でやるの？」

和樹『少しでも顔知ってた方がいいだろ知らんけど』

宗蓮「そういうやさ、他の日本に行く奴決まった？」

和樹『お前さえ良ければさ休暇として行ってきたらどうだ』

宗蓮「おー行く行く」

和樹『おk任せたぞ他になんか今のうちに頼みたいことあるか？』

宗蓮「ない」

和樹『じゃあ切るぞ』

宗蓮「ああ頑張つてなー」

その数日後、使節団の派遣人員が決まったとの知らせと紀伊が到着したとの報告をうけ一向は日本への帰路へついた。

島について話がでたのでついでに前回の捕捉。聖日本の領土は日本列島と大小様々な島そして北方領土含む千島列島及び樺太、台湾及び澎湖列島、ドルフロでお馴染みの北蘭島。後は濟州島、竹島含む鬱陵島、尖閣諸島等含む沖繩である。といった感じに決定されており、国際的に広く承認されていることだが、どっかの赤い国と赤い国とうるさい国がしょっちゅういちやもんつけてくるため、それぞれの地域に自由行動を認めた部隊を配置してある。